

神戸市総合評価落札方式 ガイドライン



令和6年4月

建設局技術管理課
(神戸市工事請負総合評価委員会事務局)

目次

1. はじめに	3
2. 総合評価落札方式とは	3
3. 神戸市の入札契約制度	4
3-1 低入札対策	4
3-2 型式の選定と対象工事	5
3-3 学識経験を有する者の意見聴取	6
3-4 落札者の決定方法	6
3-5 評価項目	6
3-6 提出する資料	19
3-7 基礎点制度	22
3-8 記載例	23
3-9 総合評価落札方式による事務の流れ	59
3-10 履行義務と違反に対するペナルティ	62
3-11 総合評価委員会と審査会	63
3-12 入札結果の公表	64
3-13 説明の請求	64
3-14 Q & A	64
4. 関係法令・規定等	65

1. はじめに

公共工事については、公共団体などの財政事情等から建設投資の減少が続いている一方、談合廃絶などの社会的要請から競争性と透明性の高い公正性ある入札契約システムが求められています。このため、工事受注を巡る競争が激化するなど、公共工事を取り巻く状況は非常に厳しいものとなっています。

価格競争が極端に激化している状況では、公共工事の品質確保への支障、下請へのしわ寄せが懸念されることから、経済性に配慮しつつ価格以外の多様な要素（技術力等）を考慮し、価格と品質が総合的に優れた契約への転換を図るため、「公共工事の品質確保の促進に関する法律（品確法）」が平成26年6月に改正されました（以下、改正品確法）。改正品確法では、将来にわたる公共工事の品質確保とその中長期的な担い手の確保、ダンピング防止等の基本理念を実現するため、発注者の責務を明確化しております。

総合評価落札方式は、「改正品確法」の理念に基づき普及拡大している入札契約手法であり、神戸市においても取り組みを進めています。本書は、神戸市が取り組む総合評価落札方式に関する基本的事項を示すものです。

2. 総合評価落札方式とは

神戸市では、公共工事の品質を確保するため、設計や、施工、検査などのあらゆる段階において、様々な対策を進めています。このような中、調達（入札契約）段階においては、「総合評価落札方式」を導入することで、より確実に品質確保を図ることを目指しています。

「総合評価落札方式」とは、入札価格と価格以外の要素（技術提案や実績など）を数値化した「評価値」の最も高い者を落札者とするることにより、予定価格の範囲内で価格と品質が総合的に優れた施工業者を選定するものです。価格以外の要素についても評価するため、必ずしも最低価格を提示した入札参加者が落札者とはなりません。

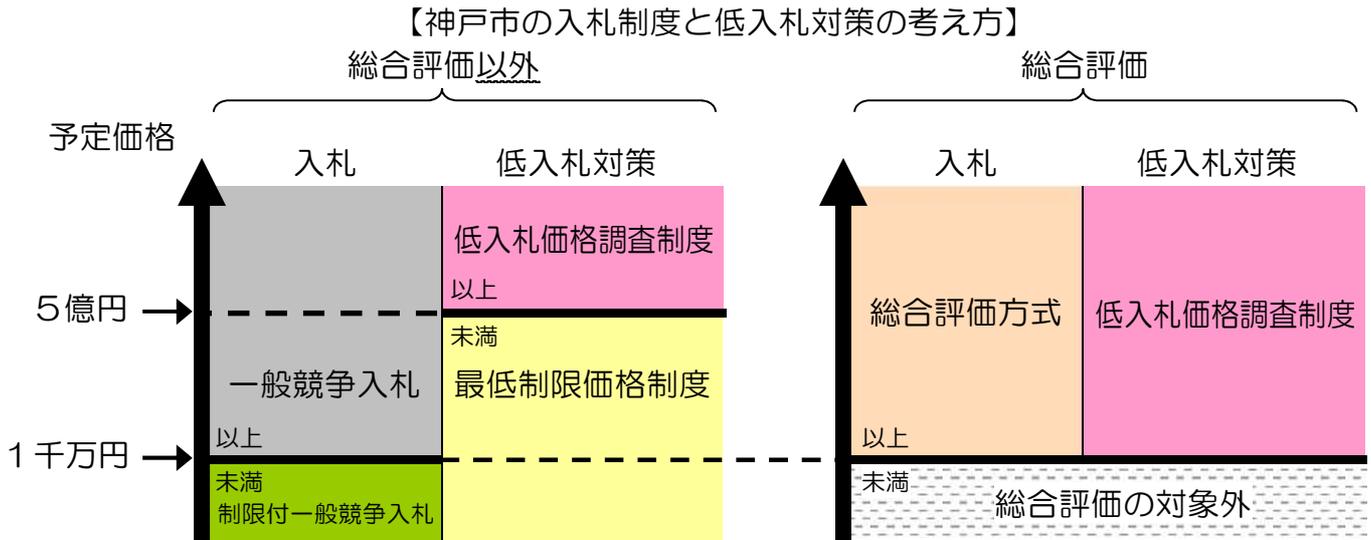
《総合評価落札方式により期待される効果》

- 発注工事の課題・重要事項について具体的な技術提案を求め、業者が持つ技術力や施工上の工夫（ノウハウ）を評価し契約に反映できることから、発注工事の課題等に対し効率よく対処でき、工事目的物の性能や品質の向上に資することになります。また安全面や周辺環境に対しより配慮した業者との契約も期待できるようになります。
- 技術提案や施工能力を評価することにより、企業の技術向上への意欲を高め、常日頃の企業努力を評価できます。
- 価格以外の要素を評価し入札に反映することから、談合等の不正防止に効果があります。

3. 神戸市の入札契約制度

3-1 低入札対策

総合評価落札方式の対象工事には、予定価格に関係なく、低入札価格調査制度が適用されます。低入札価格調査制度の場合、低入札調査基準価格未満で入札した落札候補者に対しては、低入札価格調査手続要綱に基づく調査を行い、低入札価格調査には下記に示す失格基準価格が設定されています。入札価格が失格基準価格を下回ると落札候補者となることができません。



【低入札価格調査基準価格及び最低制限価格の算出方法】

全体額：直接工事費×97%+共通仮設費×90%+現場管理費×90%+一般管理費×68%
 (100円未満切捨て)に、消費税相当額を加えた額
 ただし、合計額が設計金額の3分の2に満たない場合は設計金額の3分の2(100円未満切捨て)
 に、消費税相当額を加えた額。

【低入札価格調査対象工事に係る失格基準価格の算出方法】

全体額：直接工事費×94%+共通仮設費×90%+現場管理費×90%+一般管理費×68%
 (100円未満切捨て)に、消費税相当額を加えた額。

3-2 型式の選定と対象工事

対象工事の特性（工事規模、難易度、技術的工夫の余地等）に応じて、次の型式から選定します。

①WTO型

原則、予定価格27億2千万円以上の工事に適用します。

②標準型

土木工事は、原則、予定価格5億円以上で総合評価落札方式による入札に適した案件に適用します。ただし、予定価格5億円以上でも、技術提案によらず企業の施工能力を確認することで評価が可能と考えられる場合^{*}には、簡易型（実績確認型）を適用します。

建築、プラント工事、建築設備工事は、原則、予定価格5億円以上で、総合評価落札方式により技術提案を求める必要がある場合に適用します。

また、5億円未満でも技術提案を求める必要がある場合については適用します。

※施工の技術的難易度が比較的高くない場合など（材料費が大半、簡易な施工の繰返し等）

③標準型（高度技術評価型）

予定価格5億円以上の高い技術力を必要とする施工規模の大きな工事で、市発注実績も限られる工事として市が指定するものに適用します。

④簡易型（実績確認型）

土木工事は、原則、予定価格1.5億円以上で総合評価落札方式による入札に適した案件に適用します。

建築、プラント工事は、原則、予定価格1億円以上、建築設備工事は、原則、予定価格5千万円以上で、総合評価落札方式により企業の施工能力等を確認する必要がある場合に適用します。また、上記の金額未満でも企業の施工能力等を確認する必要がある場合については適用します。

⑤簡易型（社会貢献評価型）

土木工事で、予定価格が概ね5千万円以下の舗装工事等で、技術的難易度が比較的高くないとして市が指定するものに適用します。

※上記条件以外でも工事内容に応じて、総合評価を適用することがあります。

【合併入札について】

合併入札工事のうち、工事担当課が複数にまたがる工事の場合は、合併する工事のうち、1件でも適用条件を満たす場合に、原則として総合評価を適用します。適用条件を満たす工事が複数の場合は、代表工事に対し、総合評価の型式及び評価項目を設定します。

対象工事	総合評価落札方式以外の工事	土木工事	建築工事 プラント工事	建築設備工事
(R6.4より) 27億2千万円	一般競争入札	WTO型	WTO型	WTO型
5億円	制限付 一般競争入札	標準型 標準型 (高度技術評価型)	標準型 標準型 (高度技術評価型)	標準型 標準型 (高度技術評価型)
1.5億円		簡易型 (実績確認型)	簡易型 (実績確認型)	簡易型 (実績確認型)
1億円		適用可	適用可	
5千万円		簡易型 (社会貢献評価型) ※希望の場合		適用可
1千万円		対象外	対象外	対象外
予定価格 (税込み)				

3-3 学識経験を有する者の意見聴取

総合評価落札方式による入札については、地方自治法施行令（第 167 条 10 の 2 第 4 項）に、「落札者決定基準を定めようとする時には、学識経験を有する者の意見を聴かなければならない」と定められています。

神戸市では、同施行令に基づき、市外部の学識経験を有する方より意見を伺っています。

3-4 落札者の決定方法

価格以外の要素を数値化した「技術評価点」〔標準点（100点）＋加算点〕を入札価格で除して評価値を算出する除算方式を採用しています。

評価値の最も高い入札参加者が、落札者となります。

$$\text{評価値} = \frac{\text{技術評価点}}{\text{入札価格}} = \frac{\text{標準点（100点）} + \text{加算点}}{\text{入札価格}} \times 10^7$$

（小数点第4位切り捨て）

3-5 評価項目

総合評価落札方式の型式に応じ、個々の工事について評価項目及びその内容を定め、提出された技術資料を基に評価し、点数化します。

WTO 型の評価項目及び配点表については P.9、標準型の評価項目及び配点表については P.10、標準型（高度技術評価型）の評価項目及び配点表については P.13、簡易型（実績確認型）については P.15、簡易型（社会貢献評価型）については P.18.に示す表のとおりです。

（1）各評価項目の内容

■企業の施工実績等

過去2年間の神戸市発注工事における事故の有無

過去2年間の神戸市発注工事において、SAS 登録の対象となった事故の有無を評価します。有の場合は減点となります。

品質・環境への取組

品質の ISO9001、環境の ISO14001 又は KEMS における認証の取得の有無を評価します。

□神戸市発注工事における同じ工事区分又は建物機能に該当する過去5年間の工事成績評価の平均点

過去5年間の神戸市発注工事（外郭団体を含む）のうち、同じ工事区分又は建物機能に該当する工事成績評価の上位2件の平均点により評価します。

□神戸市発注工事における過去1年間の工事成績評価（60点未満の取得の有無）

過去1年間の神戸市発注工事のうち、工事成績評価が60点未満取得の有無を評価します。有の場合は減点となります。

□過去2年間の神戸市発注工事における総合評価での履行義務違反

過去2年間の神戸市発注工事において、総合評価における履行義務違反の有無を評価します。有の場合は減点となります。

□過去5年間の神戸市優良工事認定（表彰）における企業としての認定（受賞）実績

過去5年間の神戸市優良工事認定（表彰）における企業としての認定（受賞）実績を評価します。

□若手技術者育成への取組

経営事項審査における「その他の審査項目（社会性等）」のうち、「若年の技術者及び技能労働者の育成及び確保の状況」において加点があるものを評価します。

□過去1年間の週休2日工事の実績の有無

対象となる期間に引き渡し完了した公共機関等の発注する工事のうち、週休2日に関する履行証明書又は実績が確認できる書類の写しを有するものを評価します。

□過去1年間のICT活用工事の実績の有無

対象となる期間に引き渡し完了した公共機関等の発注する工事のうち、ICT活用に関する履行証明書又は実績が確認できる書類の写しを有するものを評価します。

□社会的制約条件に配慮すべき工事の実績

引き渡し完了した本市が発注する工事のうち、社会的制約条件に配慮すべき工事として発注した工事であり、工事成績評価が65点以上の実績を評価します。

※建築・建築設備・プラント工事の入札については対象外

■配置予定技術者の能力

□過去10年間の技術者の同種工事の実績

過去10年間の工事において、神戸市が示す同種工事の条件に該当し、監理技術者又は監理技術者資格を有する主任技術者・現場代理人として契約工期の50%以上従事していた実績を評価します。

□神戸市発注工事における同じ工事区分又は建物機能に該当する過去10年間の技術者の工事成績評価点の最高点

過去10年間の神戸市発注工事及びその他公共機関の発注工事において、監理技術者又は監理技術者資格を有する主任技術者・現場代理人として50%以上従事した工事の最高点で評価します。

□過去5年間の神戸市優良工事認定（表彰）における技術者としての認定（受賞）実績

過去5年間の神戸市優良工事認定（表彰）における技術者としての認定（受賞）実績を評価します。

□専門分野の資格

個々の工事で設定する専門分野の資格の取得の有無を評価します。

□過去1年間の継続学習（CPD）制度の取組状況

過去1年間における、全国土木施工管理技士会連合会・日本技術士会・土木学会・その他の団体が認定する資格又は推奨単位（1年分）以上の取得の有無を評価します。

■地域貢献等

□市内企業比率

元請及び全ての下請の施工額に占める市内企業の施工額の割合（70%以上、80%以上、又は90%以上）に応じて評価します。

□地元下請率

全ての下請の施工額に占める市内企業の施工額の割合（70%以上、80%以上、又は90%以上）に応じて評価します。

□同じ工事区分に該当する過去1年間の完成工事における地元下請率

過去1年間の神戸市発注工事（外郭団体含む）のうち、同じ工事区分に該当する全ての下請の施工額に占める市内企業の施工額の割合（70%以上、80%以上、又は90%以上）に応じて評価します。

※標準型、簡易型（実績確認型）が対象。

□災害協定の締結

神戸市と災害協定を締結している、又は締結している団体に加入しているかどうかで評価します。

□過去5年間における災害復旧工事等の実績

過去5年間における災害復旧工事等の実績の有無を評価します。

□社会貢献の取組

①「障害者雇用法定率の確保」

②「協力雇用主登録および雇用実績」

③「こうべ女性活躍推進企業認定制度（ミモザ企業）の認定実績」「次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定」「えるぼし・プラチナえるぼし・くるみん・ユースエール認定を受けている」の何れか。

④「神戸市消防団協力事業所表示制度の認定を受けている」

⑤「CCUS（建設キャリアアップシステム）の導入」

を満たしているかどうかで評価します。

評価項目及び配点表【WTO型】

分類	評価項目		評価区分	配点	加算点
企業の技術力	① 技術提案	総合的なコストの縮減に関する項目	<ul style="list-style-type: none"> ・ 評価については、現地条件等を踏まえ、技術提案の工夫による効果について確実性と重要度により評価する。 ・ 提案数は最大5つまでとし、5つを超える提案があった場合は失格とする。 ・ 評価項目1つにつき最低1提案以上を記載すること。 ・ 評価項目において要求項目や提案方法に関する記載がある場合は従うこと。 	5提案 ×4点	20
		工事目的物の性能・機能の向上に関する項目			
		社会的要請への対応に関する項目			
加算点の合計				20	

注) 評価項目のうちひとつでも欠格があった者や、加算点数の合計がマイナスとなった者は、当該入札を失格とする。

評価項目及び配点表【標準型】

分類	評価項目	評価区分	配点	加算点	
企業の技術力	総合的なコストの縮減に関する項目	<ul style="list-style-type: none"> ・ 評価については、現地条件等を踏まえ、技術提案の工夫による効果について確実性と重要度により評価する。 ・ 提案数は最大5つまでとし、5つを超える提案があった場合は失格とする。 ・ 評価項目1つにつき最低1提案以上を記載すること。 ・ 評価項目において要求項目や提案方法に関する記載がある場合は従うこと。 	5提案×4点	20	
	工事目的物の性能・機能の向上に関する項目				
	社会的要請への対応に関する項目				
企業の施工能力等	過去2年間の神戸市発注工事における事故の有無	S A S に登録される事故を起こしていない	0	32	
		S A S に登録される事故を起こしている	-1		
	品質・環境への取組	ISO9001, 14001又はKEMSの認証を取得	1		
		ISO9001, 14001, KEMSのいずれかの認証を取得	0.5		
		ISO9001, 14001, KEMSのいずれも取得していない	0		
	神戸市発注工事における工事成績評定	同じ工事区分又は建物機能に該当する過去5年間の工事成績評定の平均点	80点以上		4
			75点以上80点未満		3
			70点以上75点未満		2
			65点以上70点未満		1
			65点未満又は実績なし		0
	過去1年間の工事成績評定	60点未満を取得したことがない	0		
		60点未満を取得したことがある	-2		
	過去2年間の神戸市発注工事における総合評価での履行義務違反	履行義務違反がない	0		
		履行義務違反がある	-2		
	過去5年間の神戸市優良工事認定（表彰）における企業としての実績	特別認定（表彰）の実績あり	2		
		認定（表彰）の実績あり	1		
		認定（表彰）の実績なし	0		
	若手技術者の育成に関する取組	技術職員名簿に記載された35歳未満の技術職員数が技術職員名簿全体の15%以上、又は新たに技術職員名簿に記載された35歳未満の技術職員数が技術職員名簿全体の1%以上	1		
		上記条件を満たしていない	0		
	過去1年間の週休2日工事の実績の有無 ^{※1}	神戸市発注工事において実績あり（4週8休以上）	1		
		その他公共機関の発注工事において実績あり（4週8休以上）	0.5		
		実績なし	0		
	過去1年間のICT活用工事の実績の有無 ^{※1}	神戸市発注工事において実績あり	2		
その他公共機関の発注工事において実績あり		1			
実績なし		0			
社会的制約条件に配慮すべき工事の実績 ^{※1}	3件の実績あり	3			
	2件の実績あり	2			
	1件の実績あり	1			
	実績無し	0			

③ 配置 予定 技術者 の 能力	実績	過去 10 年間 の 技術 者の 従 事 者 の 実 績	ア、 同 種 工 事 の 実 績	神戸市発注工事にお ける技術者の工事成 績評定	80点以上	4	
					75点以上80点未満	3	
					70点以上75点未満	2	
					65点以上70点未満	1	
					65点未満又は実績無し	0	
					イ、神戸市発注工事において同じ工事 区分又は建物機能の工事における技術 者の工事成績評定	80点以上	2
						70点以上80点未満	1
						70点未満又は実績無し	0
						80点以上	2
						75点以上80点未満	1
	過去5年間の神戸市優良工事認定（表彰） における技術者としての実績	特別認定（表彰）の実績あり	3				
		認定（表彰）の実績あり	1.5				
		認定（表彰）の実績なし	0				
	専門分野の資格※2	本工事の専門分野における資格を取得している	2				
		本工事の専門分野における資格を取得していない	0				
	過去1年間の継続学習（CPD）制度の取 り組み状況	資格登録する団体のCPD制度において、推奨単位以上 を取得している	1				
		資格登録する団体のCPD制度において、推奨単位以上 を取得していない	0				
	市内企業比率※3	請負金額に占める市内企業の施工額の割合が90%以上	2				
		請負金額に占める市内企業の施工額の割合が80%以上 90%未満	1.5				
		請負金額に占める市内企業の施工額の割合が70%以上 80%未満	1				
請負金額に占める市内企業の施工額の割合が70%未満		0					
地元下請率※3	下請契約額に占める地元下請契約額の割合が90%以上	2					
	下請契約額に占める地元下請契約額の割合が80%以上 90%未満	1.5					
	下請契約額に占める地元下請契約額の割合が70%以上 80%未満	1					
	下請契約額に占める地元下請契約額の割合が70%未満	0					
④ 地域 貢献 等	同じ工事区分に該当する過去1年間の完 成工事における地元下請率※1	下請契約額に占める地元下請契約額の割合が90%以上	2				
		下請契約額に占める地元下請契約額の割合が80%以上 90%未満	1.5				
		下請契約額に占める地元下請契約額の割合が70%以上 80%未満	1				
		実績なし	0				
災害協定の締結	神戸市と災害協定を締結している又は神戸市地域防災 計画における基本協定を締結している団体に入っている	1.5					
	神戸市と神戸市地域防災計画における基本協定以外の 災害協定を締結している団体に入っている	0.5					
	神戸市と災害協定を締結していない	0					
過去5年間における災害復旧工事等の実績	複数従事した	1					
	従事した	0.5					
	従事していない	0					
社会貢献の取組(最大3つまで評価)	障害者雇用法定率確保	0.5					
	協力雇用主登録及び雇用実績	0.5					
	男女共同参画の取組	0.5					
	神戸市消防団協力事業所表示の認定	0.5					
	CCUSの導入	0.5					
	いずれも満たしていない	0					
加算点の合計						52	

※1：建築・建築設備・プラント工事は対象外とする。

※2：工事により要求しない場合有り。

※3：工事により市内企業比率と地元下請率のいずれかを選択する。

注) 評価項目のうちひとつでも欠格があった者や、加算点の合計がマイナスとなった者は、当該入札を失格とする。

評価項目及び配点表【標準型（高度技術評価型）】

分類	評価項目	評価区分	配点	加算点	
企業の技術力	① 総合的なコストの縮減に関する項目	要求する項目数は1つ以上とする。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 評価については、現地条件等を踏まえ、技術提案の工夫による効果について確実性と重要度により評価する。 ・ 提案数は最大5つまでとし、5つを超える提案があった場合は失格とする。 ・ 評価項目1つにつき最低1提案以上を記載すること。 ・ 評価項目において要求項目や提案方法に関する記載がある場合は従うこと。 	5提案×4点	20
	① 工事目的物の性能・機能の向上に関する項目				
	① 社会的要請への対応に関する項目				
企業の施工能力等	過去2年間の神戸市発注工事における事故の有無	S A Sに登録される事故を起こしていない	0	27	
		S A Sに登録される事故を起こしている	-1		
	品質・環境への取組	ISO9001, 14001又はKEMSの認証を取得	1		
		ISO9001, 14001, KEMSのいずれかの認証を取得	0.5		
		ISO9001, 14001, KEMSのいずれも取得していない	0		
	同種工事における過去5年間の工事成績評定の平均点	80点以上	4		
		75点以上80点未満	3		
		70点以上75点未満	2		
		65点以上70点未満	1		
		65点未満又は実績なし	0		
	② 過去1年間の工事成績評定	60点未満を取得したことがない	0		
		60点未満を取得したことがある	-2		
	過去2年間の神戸市発注工事における総合評価での履行義務違反	履行義務違反がない	0		
		履行義務違反がある	-2		
		過去5年間の神戸市優良工事認定（表彰）における企業としての実績	特別認定（表彰）の実績あり		2
	若手技術者の育成に関する取組	認定（表彰）の実績あり	1		
		認定（表彰）の実績なし	0		
		技術職員名簿に記載された35歳未満の技術職員数が技術職員名簿全体の15%以上、又は新たに技術職員名簿に記載された35歳未満の技術職員数が技術職員名簿全体の1%以上	1		
	過去1年間の週休2日工事の実績の有無 ^{※1}	上記条件を満たしていない	0		
		公共機関の発注工事において実績あり（4週8休以上）	1		
過去1年間のICT活用工事の実績の有無 ^{※1}	実績なし	0			
	公共機関の発注工事において実績あり	2			
		実績なし	0		

③ 配 置 予 定 技 術 者 の 能 力	過去10年間の技術者の同種工事の従事実績等	80点以上	4
		75点以上80点未満	3
		70点以上75点未満	2
		65点以上70点未満	1
		65点未満又は実績無し	0
	過去5年間の神戸市優良工事認定（表彰） における技術者としての実績	特別認定（表彰）の実績あり	3
		認定（表彰）の実績あり	1.5
		認定（表彰）の実績なし	0
	専門分野の資格※2	本工事の専門分野における資格を取得している	2
		本工事の専門分野における資格を取得していない	0
	過去1年間の継続学習（CPD）制度の取 り組み状況	資格登録する団体のCPD制度において、推奨単位以上 を取得している	1
		資格登録する団体のCPD制度において、推奨単位以上 を取得していない	0
	地元下請率	下請契約額に占める地元下請契約額の割合が90%以上	2
		下請契約額に占める地元下請契約額の割合が80%以上 90%未満	1.5
		下請契約額に占める地元下請契約額の割合が70%以上 80%未満	1
		下請契約額に占める地元下請契約額の割合が70%未満	0
	災害協定の締結	神戸市と災害協定を締結している又は神戸市地域防災 計画における基本協定を締結している団体に入っている	1.5
		神戸市と神戸市地域防災計画における基本協定以外の 災害協定を締結している団体に入っている	0.5
		神戸市と災害協定を締結していない	0
	過去5年間における災害復旧工事等の実績	複数従事した	1
		従事した	0.5
		従事していない	0
	社会貢献の取組(最大3つまで評価)	障害者雇用法定率確保	0.5
協力雇用主登録及び雇用実績		0.5	
男女共同参画の取組		0.5	
神戸市消防団協力事業所表示の認定		0.5	
CCUSの導入		0.5	
いずれも満たしていない		0	
加算点の合計			47

※1：建築・建築設備・プラント工事は対象外とする。

※2：工事により要求しない場合有り。

注）評価項目のうちひとつでも欠格があった者や、加算点の合計がマイナスとなった者は、当該入札を失格とする。

評価項目及び配点表【簡易型（実績確認型）】

分類	評価項目	評価区分	配点	加算点
企業 の 施 工 能 力 等	過去2年間の神戸市発注工事における事故の有無	S A Sに登録される事故を起こしていない	0	36
		S A Sに登録される事故を起こしている	-1	
品質・環境への取組		ISO9001, 14001又はKEMSの認証を取得	1	
		ISO9001, 14001, KEMSのいずれかの認証を取得	0.5	
		ISO9001, 14001, KEMSのいずれも取得していない	0	
神戸市発注工事における工事成績評定	同じ工事区分又は建物機能に該当する過去5年間の工事成績評定の平均点	80点以上	4	
		75点以上80点未満	3	
		70点以上75点未満	2	
		65点以上70点未満	1	
		65点未満又は実績なし	0	
過去1年間の工事成績評定		60点未満を取得したことがない	0	
		60点未満を取得したことがある	-2	
過去2年間の神戸市発注工事における総合評価での履行義務違反		履行義務違反がない	0	
		履行義務違反がある	-2	
過去5年間の神戸市優良工事認定（表彰）における企業としての実績		特別認定（表彰）の実績あり	2	
		認定（表彰）の実績あり	1	
		認定（表彰）の実績なし	0	
若手技術者の育成に関する取組		技術職員名簿に記載された35歳未満の技術職員数が技術職員名簿全体の15%以上、又は新たに技術職員名簿に記載された35歳未満の技術職員数が技術職員名簿全体の1%以上	1	
		上記条件を満たしていない	0	
過去1年間の週休2日工事の実績の有無 ^{※1}		神戸市発注工事において実績あり（4週8休以上）	1	
		その他公共機関の発注工事において実績あり（4週8休以上）	0.5	
		実績なし	0	
過去1年間のICT活用工事の実績の有無 ^{※1}		神戸市発注工事において実績あり	2	
		その他公共機関の発注工事において実績あり	1	
		実績なし	0	
社会的制約条件に配慮すべき工事の実績 ^{※1}		3件の実績あり	3	
		2件の実績あり	2	
		1件の実績あり	1	
		実績無し	0	

② 配置予定技術者の能力	過去10年間の技術者の従事実績	【ア】、【イ】のいずれか大きい方を加算点とする	ア、同種工事の実績、条件①、条件②の合計点	神戸市発注工事における技術者の工事成績評定（条件①）	80点以上	4
				神戸市発注工事における技術者の工事成績評定（条件①）	75点以上80点未満	3
				神戸市発注工事における技術者の工事成績評定（条件①）	70点以上75点未満	2
				神戸市発注工事における技術者の工事成績評定（条件①）	65点以上70点未満	1
				神戸市発注工事における技術者の工事成績評定（条件①）	65点未満又は実績無し	0
				その他公共機関の発注工事の工事成績評定	80点以上	2
				その他公共機関の発注工事の工事成績評定	70点以上80点未満	1
				その他公共機関の発注工事の工事成績評定	70点未満又は実績無し	0
				神戸市発注工事における技術者の工事成績評定※2（条件②）	80点以上	4
				神戸市発注工事における技術者の工事成績評定※2（条件②）	75点以上80点未満	3
	神戸市発注工事における技術者の工事成績評定※2（条件②）	70点以上75点未満	2			
	神戸市発注工事における技術者の工事成績評定※2（条件②）	65点以上70点未満	1			
	神戸市発注工事における技術者の工事成績評定※2（条件②）	65点未満又は実績無し	0			
	その他公共機関の発注工事の工事成績評定※2	80点以上	2			
	その他公共機関の発注工事の工事成績評定※2	70点以上80点未満	1			
	その他公共機関の発注工事の工事成績評定※2	70点未満又は実績無し	0			
	イ、神戸市発注工事において同じ工事区分又は建物機能の工事における技術者の工事成績評定	80点以上	2			
	イ、神戸市発注工事において同じ工事区分又は建物機能の工事における技術者の工事成績評定	75点以上80点未満	1			
	イ、神戸市発注工事において同じ工事区分又は建物機能の工事における技術者の工事成績評定	75未満又は実績無し	0			
	過去5年間の神戸市優良工事認定（表彰）における技術者としての実績	特別認定（表彰）の実績あり	3			
過去5年間の神戸市優良工事認定（表彰）における技術者としての実績	認定（表彰）の実績あり	1.5				
過去5年間の神戸市優良工事認定（表彰）における技術者としての実績	認定（表彰）の実績なし	0				
専門分野の資格※2	本工事の専門分野における資格を取得している	2				
専門分野の資格※2	本工事の専門分野における資格を取得していない	0				
過去1年間の継続学習（CPD）制度の取り組み状況	資格登録する団体のCPD制度において、推奨単位以上を取得している	1				
過去1年間の継続学習（CPD）制度の取り組み状況	資格登録する団体のCPD制度において、推奨単位以上を取得していない	0				
③ 地域貢献等	市内企業比率※3	請負金額に占める市内企業の施工額の割合が90%以上	2			
		請負金額に占める市内企業の施工額の割合が80%以上90%未満	1.5			
		請負金額に占める市内企業の施工額の割合が70%以上80%未満	1			
		請負金額に占める市内企業の施工額の割合が70%未満	0			
	地元下請率※3	下請契約額に占める地元下請契約額の割合が90%以上	2			
		下請契約額に占める地元下請契約額の割合が80%以上90%未満	1.5			
		下請契約額に占める地元下請契約額の割合が70%以上80%未満	1			
		下請契約額に占める地元下請契約額の割合が70%未満	0			
	同じ工事区分に該当する過去1年間の完成工事における地元下請率※1	下請契約額に占める地元下請契約額の割合が90%以上	2			
		下請契約額に占める地元下請契約額の割合が80%以上90%未満	1.5			
		下請契約額に占める地元下請契約額の割合が70%以上80%未満	1			
		実績なし	0			
	災害協定の締結	神戸市と災害協定を締結している又は神戸市地域防災計画における基本協定を締結している団体に入っている	1.5			
		神戸市と神戸市地域防災計画における基本協定以外の災害協定を締結している団体に入っている	0.5			
		神戸市と災害協定を締結していない	0			
	過去5年間における災害復旧工事等の実績	複数従事した	1			
		従事した	0.5			
		従事していない	0			
	社会貢献の取組(最大3つまで評価)	障害者雇用法定率確保	0.5			
		協力雇用主登録及び雇用実績	0.5			
男女共同参画の取組		0.5				
神戸市消防団協力事業所表示の認定		0.5				
CCUSの導入		0.5				
いずれも満たしていない	0					
加算点の合計						36

※1：建築・建築設備・プラント工事は対象外とする。

※2：工事により要求しない場合有り。

※3：工事により市内企業比率と地元下請率のいずれかを選択する。

注) 評価項目のうちひとつでも欠格があった者や、加算点の合計がマイナスとなった者は、当該入札を失格とする。

評価項目及び配点表【簡易型（社会貢献評価型）】

分類	評価項目		評価区分	配点	加算点
企業 の 施 工 能 力 等	品質・環境への取組		ISO9001, 14001又はKEMSの認証を取得	2	24
			ISO9001, 14001, KEMSのいずれかの認証を取得	1	
			ISO9001, 14001, KEMSのいずれも取得していない	0	
	神戸市発注工事における工事 成績評定	同じ工事区分又 は建物機能に該 当する過去5年間 の工事成績評定 の平均点	80点以上	4	
			75点以上80点未満	3	
			70点以上75点未満	2	
			65点以上70点未満	1	
			65点未満又は実績なし	0	
	過去5年間の神戸市優良工事認定（表彰）に おける企業としての実績		特別認定（表彰）の実績あり	2	
			認定（表彰）の実績あり	1	
			認定（表彰）の実績なし	0	
	若手技術者の育成に関する取組		技術職員名簿に記載された35歳未満の技術職員数が技 術職員名簿全体の15%以上, 又は新たに技術職員名簿 に記載された35歳未満の技術職員数が技術職員名簿全 体の1%以上	2	
			上記条件を満たしていない	0	
		過去1年間の週休2日工事の実績の有無 ^{※1}	神戸市発注工事において実績あり（4週8休以上）	1	
			その他公共機関の発注工事において実績あり （4週8休以上）	0.5	
			実績なし	0	
	② 地 域 貢 献 等	市内企業比率		請負金額に占める市内企業の施工額の割合が90%以上	
			請負金額に占める市内企業の施工額の割合が80%以上 90%未満	2	
			請負金額に占める市内企業の施工額の割合が70%以上 80%未満	1	
			請負金額に占める市内企業の施工額の割合が70%未満	0	
社会貢献の取組 (各評価項目ごとに最大5つまで加点)			障害者雇用法定率確保など	2	
			協力雇用主登録及び雇用実績	2	
			男女共同参画の取組	2	
			神戸市消防団協力事業所表示の認定	2	
			CCUSの導入	2	
			取組みなし	0	
加算点の合計				24	

※1：建築・建築設備・プラント工事は対象外とする。

注) 評価項目のうちひとつでも欠格があった者や、加算点の合計がマイナスとなった者は、当該入札を失格とする。

3-6 提出する資料

下記を参考に、提出する資料を確認ください。
 詳細は入札説明書（別紙）に記載しておりますので、案件毎に必ず御確認ください。

	評価項目	提出様式					添付資料
		WTO 型	標準型	簡易型	社会貢献評価型	高度技術評価	
		第9号			第15号	第18号	
技術提案	総合的なコストの縮減に関する項目 工事目的物の性能・機能の向上に関する項目 社会的要請への対応に関する項目	第10号				第19号	
企業の実績等	過去2年間の神戸市発注工事における事故の有無		第11-1号		第16-1号 (必要に応じて第16-2号)	第20-1号	・ISO認定取得書、KEMS認証取得証明書の写し
	品質・環境への取組						
	同じ工事区分等に該当する神戸市発注工事における工事成績評価		第11-2号 (必要に応じて第11-3号)			第20-2号 (公共機関が発注する同種工事における工事成績評価)	・工事成績評価通知書の写し ・CORINS 竣工時カルテの写し等
	過去5年間の工事成績評価の平均点 過去1年間の工事成績評価						
	過去2年間の神戸市発注工事における総合評価での履行義務違反		第11-4号			第20-3号	
	過去5年間の優良工事認定(表彰)の実績						
	若手技術者の育成への取組		第11-5号		第16-3号	第20-4号	・経営事項審査結果通知書の写し ・履行証明書の写し又は実績が確認できる
	過去1年間の週休2日工事の実績の有無						
過去1年間のICT活							

	用工事の実績の有無					書類の写し	
	社会的制約条件に配慮すべき工事の実績		第 11-6号			<ul style="list-style-type: none"> ・工事成績評定通知書の写し ・CORINS 竣工時カルテの写し等 	
配置予定技術者の能力	過去10年間の技術者の同種工事の従事実績	第 12-1号	第 13-1号		第 21-1号	<ul style="list-style-type: none"> ・工事成績評定通知書の写し ・CORINS 竣工時カルテの写し等 ・監理技術者証及び監理技術者講習修了証の写し 	
	過去10年間の神戸市発注工事における同じ工事区分等の工事成績評定		第 13-2号				
	過去5年間の優良工事認定(表彰)の実績	第 12-2号	第 13-3号		第 21-2号		
	専門分野の資格						<ul style="list-style-type: none"> ・資格登録証等の写し
	過去1年間の継続学習(CPD)制度の取組状況						<ul style="list-style-type: none"> ・認定資格の取得又は推奨単位以上取得の証明書の写し
地域貢献等	市内企業比率		第 14-1号	第 17-1号			
	地元下請率		第 14-2号		第 22-1号		
	同じ工事区分又は建物機能に該当する過去1年間の完成工事における地元下請率		第 14-3号			<ul style="list-style-type: none"> ・工事成績評定通知書の写し ・CORINS 竣工時カルテの写し等 ・地元下請率申告書 	
	災害協定の締結		第 14-1号 又は 第 14-2号		第 22-1号	<ul style="list-style-type: none"> ・神戸市との災害協定の写し又は災害協定締結団体への加入証明書の写し 	
	過去5年間における災害復旧工事等の実績		第 14-4号		第 22-2号	<ul style="list-style-type: none"> ・CORINS 竣工時カルテの写し 	
	社会貢献の取組		第 14-5号	第 17-2	第 22-3号	<障害者雇用	

				号	<p>法定率確保などを証明する資料></p> <ul style="list-style-type: none"> ・法定雇用義務のある企業は、障害者雇用状況報告書（事業主控）の写し（公共職業安定所の受付印があるもの） ・法定雇用義務のない企業は、障害者の雇用が確認できる資料（障害者手帳等の障害者認定状況のわかるもの、雇用が確認できる健康保険被保険者証、雇用保険被保険者証）の写し <p><協力雇用主登録及び雇用実績を証明する資料></p> <ul style="list-style-type: none"> ・協力雇用主活動実績証明書（神戸保護観察所の証明年月日・押印があるもの）の写し <p><次世代育成支援対策推進法に基づく「一般事業主行動計画」の策定を証明する資料></p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般事業主行動計画策定（労働局の受付印のあるもの）の写し
--	--	--	--	---	---

						<p>、「こうべ女性活躍推進企業認定制度（ミモザ企業）」の認定実績></p> <ul style="list-style-type: none"> ・表彰状の写し ・くえるぼし・プラチナえるぼし・くるみん・ユースエール認定を証明する資料> ・各認定通知書の写し <p><神戸市消防団協力事業所表示制度の認定></p> <ul style="list-style-type: none"> ・神戸市消防団協力事業所等認定書の写し <p><CCUS の導入></p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象工事のログイン後画面（CCUS ホームページ）の写し（※事業者情報、事業者 ID、管理者 ID を確認できるもの）
--	--	--	--	--	--	--

3-7 基礎点制度

(1) 概要

評価項目のうち、事前評価が可能な項目をあらかじめ評価することで、入札時における技術資料（根拠資料）提出の簡素化を図る制度です。

(2) 対象となる評価項目（12項目）

- ・過去2年間の神戸市発注工事における事故の有無
- ・品質・環境への取組
- ・過去1年間の工事成績（60点未満の取得の有無）
- ・過去2年間の神戸市発注工事における総合評価での履行義務違反
- ・過去5年間の神戸市優良工事認定（表彰）における企業としての認定（受賞）実績
- ・若手技術者の育成に関する取組

- ・過去1年間の週休2日工事の実績の有無
- ・過去1年間のICT活用工事の実績の有無
- ・社会的制約条件に配慮すべき工事の実績の有無
- ・災害活動等への取組
- ・過去5年間における災害復旧工事等の実績
- ・社会貢献の取組

(3) 活用手順

- ① 神戸市HPより、様式を入手

https://www.city.kobe.lg.jp/a48501/business/todokede/kensetsukyoku/work/sogo_hyouka.html

- ② 基礎点制度申請要領に基づき記入した申請書 及び 根拠資料を事務局に提出
- ③ 事務局より配付する確認書を受領
- ④ 案件毎に確認書を添付（技術資料に添付）

※申請内容に変更があれば必要に応じて更新の申請を受け付けます。（根拠資料の期限切れ等）

3-8 記載例

各様式の記載例となります。

技術資料作成の際の参考に御活用ください。

神戸市長 宛

所在地

兵庫県神戸市中央区加納町6-5-1

商号又は名称

神戸株式会社

代表者又は受任者名

神戸 太郎

連絡先

078-987-6543

技術資料提出書

下記の工事の技術資料を提出します。なお、資料の内容については事実と相違ないことを誓約します。

記

1. 工事概要

工事名 : ○○○補修工事
 工事場所 : 兵庫県神戸市中央区加納町6-5-1
 工期 : 契約日の翌日～令和7年3月31日

自己採点の点数が、評価点と異なっている場合でも、失格とはなりません。

2. 問い合わせ先

担当者名 : 神戸 太郎
 電話番号 : 078-123-4567

WTO型については、自己採点表の記載は不要です

以上

自己採点表 (標準型)

内容	企業の実績等									配置予定技術者の能力					地域貢献等				加算点合計		
	事故の有無	品質・環境への取り組み	工事成績平均	60点未満の工事成績の有無	履行義務違反の有無	優良工事認定実績	若手技術者の育成	週休2日の実績	ICT活用工事の実績	社会条件配慮工事の実績	ア、イの大きい方を加算			優良工事認定実績	専門分野の資格	CPDの取組	市内企業比率 地元下請率	地元下請活用の実績		災害協定の締結	災害復旧等の実績
合計										従事実績 ア	従事実績 イ	従事実績									0

自己採点表 (簡易型)

内容	企業の実績等									配置予定技術者の能力					地域貢献等				加算点合計		
	事故の有無	品質・環境への取り組み	工事成績平均	60点未満の工事成績の有無	履行義務違反の有無	優良工事認定実績	若手技術者の育成	週休2日の実績	ICT活用工事の実績	社会条件配慮工事の実績	ア、イの大きい方を加算			優良工事認定実績	専門分野の資格	CPDの取組	市内企業比率 地元下請率	地元下請活用の実績		災害協定の締結	災害復旧等の実績
合計										従事実績 ア	従事実績 イ	従事実績									0

※自己採点表は、必ず記載ください。

※記載漏れがある場合、記載する型式が異なっていた場合は、失格となります。

※WTO型の場合は自己採点表の記入の必要はありません。

様式第10号

企業の技術力

工事名	〇〇〇補修工事
-----	---------

商号又は名称	神戸株式会社
--------	--------

評価項目	
------	--

※入札説明書の別紙(1-2, 2-2)の「評価区分の解説」に記載された技術提案に対する項目を転記

技術的所見

提案1 〇〇〇〇〇 (提案タイトル)

【実施事項】

△△△△△△△△

【特徴・効果】

□□□□□□□□

提案2 〇〇〇〇〇 (提案タイトル)

【実施事項】

△△△△△△△△

【特徴・効果】

□□□□□□□□

提案3 〇〇〇〇〇 (提案タイトル)

【実施事項】

△△△△△△△△

【特徴・効果】

□□□□□□□□

提案4 〇〇〇〇〇 (提案タイトル)

【実施事項】

△△△△△△△△

【特徴・効果】

□□□□□□□□

提案5 〇〇〇〇〇 (提案タイトル)

【実施事項】

△△△△△△△△

【特徴・効果】

□□□□□□□□

注1 提案数は、合計して最大5提案までとする。

2 評価項目1つにつき最低1提案以上を記載すること。

3 設計図書にない工種について書かれているもの、評価項目と著しく異なる提案を行っているもの、提案方法が守られていないなど正しく評価できないと判断されるもの、技術的所見欄に記載のないものは欠格とする。

4 技術的所見欄には、「提案タイトル」「実施事項」「特徴・効果」を記載してください。ただし、関連性の無い実施事項を枝番などにより複数の項目に分類して記載している提案については加点の対象としません。

5 文字の大きさは10.5ポイント以上(図や表の文字は除く)とします。

※ この注意書きについては、削除しても問題はありません。

企業の施工能力等 (企業の実績等その1)

工事名 ○○○補修工事

商号又は名称 神戸株式会社

1. 神戸市発注工事における事故の有無

※該当する項目にチェックしてください

当社は、過去2年間、神戸市発注工事において

- A. SASに登録されている事故を起こしていない。
- B. SASに登録されている事故を起こしている。

Bの企業は、該当する事故の工事名をすべて記入してください。

工事名1 ○○工事 (その1)

工事名2

- 注1 過去2年間とは、入札説明書別紙(2-2, 4-2)に記載された期間を指します。
 2 対象となる事故は、神戸市発注工事でSAS登録の対象となった事故を指します。
 3 過去に共同企業体として起こした事故は、すべての構成企業の実績として扱います。
 4 共同企業体として入札に参加する場合は、構成するすべての企業のうち、1社でもSAS登録された事故があれば、事故ありとします。
 5 SASとは、国土交通省による「建設工事事務データベースシステム」のことです。

2. 品質・環境への取組

※該当する項目にチェックして下さい。複数取得の際は、全て選択して下さい。

当社は、

- ISO9001を取得している。
- ISO14001を取得している。
- KEMSを取得している。
- いずれも取得していない。

- 注1 ISO、KEMSを取得している企業は、認証取得証明書の写しを添付してください(期限切れに注意してください)。
 2 共同企業体として入札に参加する場合は、代表となる企業の取得状況を記入してください。

様式第11-3号

企業の施工能力等 (企業の実績等その2-2)

工事名 ○○○補修工事

商号又は名称 神戸株式会社

【構成員の工事成績】

構成員の商号又は名称

1. 同じ工事区分又は建物機能に該当する過去5年間の工事成績評定の平均点

	工事1	工事2
工事名称	□□工事	○○○工事
施行場所	○○区△△町	○○区△△町
受注形態 (チェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 単体・ <input type="checkbox"/> 共同企業体 (出資比率 %)	<input checked="" type="checkbox"/> 単体・ <input type="checkbox"/> 共同企業体 (出資比率 %)
契約金額	20,000,000 円	300,000,000 円
工期	令和○年○月○日～令和○年○月○日	令和○年○月○日～令和○年○月○日
工事区分 建物機能	5.3 橋梁上部	5.3.1 RC橋
成績評定点	80 点	90 点
平均点	※ 受注実績なし、または1件のみの場合は、記入しないでください。 ※ 平均点は、整数(第1位以下切り捨て)で記入してください。 85 点	

当該工事における出資比率を記載ください。

2. 出資比率で加重平均した平均点

代表者	商号又は名称	神戸株式会社	(出資比率 70 %)
構成員1	商号又は名称	株式会社兵庫	(出資比率 30 %)
構成員2	商号又は名称		(出資比率 %)
構成員3	商号又は名称		(出資比率 %)
平均点	※ 平均点 = (代表者の平均点) × 出資比率 + (各構成員の平均点) × 出資比率で算出。 ※ 平均点は、整数(第1位以下切り捨て)で記入してください。 85 点		

- 注1 工事実績がない場合、工事1の工事名称欄に「実績なし」と記入してください。受注実績が1件の場合、工事2欄は空白にしてください。
- 2 対象工事は、過去5年間(入札説明書別紙(2-2, 4-2)に記載された期間に元請として完成し、引き渡し完了した本市(外郭団体を含む)発注工事のうち、最終契約金額が500万円以上(税込)かつ入札説明書別紙(2-2, 4-2)に記載された工事区分又は建物機能の条件に該当するものです。ただし、単価契約工事を除きます。
- 3 共同企業体としての施工実績は、出資比率20%以上のものを対象とします。(出資比率がわかる資料を添付してください。)
- 4 共同企業体として入札に参加する場合は、代表となる企業だけでなく構成する企業の成績も提出してください。
- 5 代表となる企業の成績は様式第11-2号、構成する企業の成績は様式第11-3号に記入してください。出資比率で加重平均した平均点も必ず記入してください。(構成する企業が2社以上の場合様式第11-3号を複数枚提出してください。2枚目以降には2.の記載は必要ありません。)
- 6 対象の成績評定通知書の写し、及びCORINS竣工時カルテの写し等(工期が確認出来る資料)を添付してください。
- 7 2つ以上の受注実績がある企業は、2つの工事を記入してください。
- 8 単独企業で入札に参加する場合には、様式第11-3号の提出は要しません。
- 9 工事区分欄には、工事成績評定通知書に記載された工事区分の記号及び名称を記入してください。

様式第11-4号

企業の施工能力等 (企業の実績等その3)

工事名 ○○○補修工事

商号又は名称 神戸株式会社

1. 過去2年間の神戸市発注工事における総合評価での履行義務違反

※該当する項目をチェックしてください

当社は、過去2年間に神戸市の総合評価落札方式による発注工事において

- A. 履行義務違反がない。
- B. 履行義務違反がある。

Bの企業は、該当する工事名をすべて記入してください。

工事名 1

工事名 2

注1 対象工事は、過去2年間（入札説明書別紙(2-2, 4-2)に記載された期間)に引き渡しを行った、本市の総合評価落札方式による発注工事において、履行義務違反があるものとします。

2 共同企業体としての履行義務違反は、出資比率に関わらず、全て対象とします。

3 共同企業体として入札に参加する場合は、構成するすべての企業のうち、1社でも過去2年間に履行義務違反のある企業があれば、履行義務違反があるものとします。

4 履行義務違反があるにもかかわらず、履行義務違反がないとして申請した場合、当該評価は欠格とします。

2. 過去5年間の神戸市優良工事認定（表彰）における企業としての実績

認定種別	<input checked="" type="checkbox"/> 優良工事認定（表彰） ・ <input type="checkbox"/> 特別認定（表彰）
認定年度	令和 5 年度
工事名称	○○工事
認定工種（選択）	<input checked="" type="checkbox"/> 土木 ・ <input type="checkbox"/> 造園 ・ <input type="checkbox"/> 建築 ・ <input type="checkbox"/> 電気設備 ・ <input type="checkbox"/> 機械設備
受注形態（選択）	<input type="checkbox"/> 単独 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 共同企業体（出資比率 70 %）

注1 対象工事は、過去5年間（入札説明書別紙(2-2, 4-2)に記載された期間)に神戸市優良工事認定（表彰）を企業として受けた工事であり、認定（受賞）した年度を記入して下さい。複数回認定（受賞）している場合は、対象期間内のいずれか1つで、最も加点の高いものについて記入して下さい。

2 認定（受賞）実績がない場合、工事名称欄に「実績なし」と記入して下さい。

3 共同企業体として入札に参加する場合は、代表となる企業の認定（受賞）実績を記入して下さい。

3. 若手技術者の育成に関する取組

※該当する項目にチェックしてください。

当社は、技術職員名簿に記載された35歳未満の技術職員数が技術職員名簿全体の15%以上、又は新たに技術職員名簿に記載された35歳未満の技術職員数が技術職員名簿全体の1%以上に

- A. 該当する。
- B. 該当しない。

注1 上記内容が確認できる資料（経営事項審査結果通知書の写し）を添付して下さい。

2 共同企業体として入札に参加する場合は、代表となる企業の取得状況を記入して下さい。

企業の施工能力等 (企業の実績等その4)

工事名 ○○○補修工事

商号又は名称 神戸株式会社

1. 週休2日工事の実績

※該当する項目をチェックしてください

当社は、週休2日工事の

- A. 実績がある（神戸市発注工事）。
- B. 実績がある（神戸市以外発注工事）。
- C. 実績がない。

実績がある場合は、以下の情報が確認できる書類を添付すること。
①週休二日工事の対象であること
②発注者によって達成が確認されていること

注1 建築・建築設備・プラント工事の入札については、様式第11-5号の提出を要しません。

2 対象工事は、過去1年間（入札説明書別紙(2-2, 4-2)に記載された期間)に元請として完成し、引き渡し完了した公共機関等の発注する工事（CORINS登録対象工事）のうち、週休2日に関する、履行証明書又は実績が確認できる書類の写しを有するものとします。

3 共同企業体としての施工実績は、出資比率20%以上のものを対象とします。（出資比率が分かる資料を添付してください。）

4 共同企業体として入札に参加する場合は、代表者となる企業の施工実績を記入してください。

2. ICT活用工事の実績

※該当する項目をチェックして下さい。

当社は、ICT活用工事の

- A. 実績がある（神戸市発注工事）。
- B. 実績がある（神戸市以外発注工事）。
- C. 実績がない。

実績がある場合は、以下の情報が確認できる書類を添付すること。
①ICT活用工事の対象であること
②発注者によって達成が確認されていること

注1 建築・建築設備・プラント工事の入札については、様式第11-5号の提出を要しません。

2 対象工事は、過去1年間（入札説明書別紙(2-2, 4-2)に記載された期間)に元請として完成し、引き渡し完了した公共機関等の発注する工事（CORINS登録対象工事）のうち、ICT活用工事に関する、履行証明書又は実績が確認できる書類の写しを有するものとします。

3 共同企業体としての施工実績は、出資比率20%以上のものを対象とします。（出資比率が分かる資料を添付してください。）

4 共同企業体として入札に参加する場合は、代表者となる企業の施工実績を記入してください。

企業の施工能力等 (企業の実績等その5)

工事名 ○○○補修工事

商号又は名称 神戸株式会社

1. 社会的制約条件に配慮すべき工事の実績

※該当する項目をチェックしてください

当社は、社会的制約条件に配慮すべき工事の

- A. 実績がある (3件)
- B. 実績がある (2件)
- C. 実績がある (1件)
- D. 実績がない

コリンズ竣工時カルテの工事概要欄に「社会的制約条件に配慮すべき工事」の記載のある工事の施工実績が対象となる

注1 建築・建築設備・プラント工事の入札については、様式第11-6号の提出を要しません。

- 2 対象工事は、本市が社会的制約条件に配慮すべき工事として発注した工事で、受付終了日の14日前までに引き渡し完了した工事成績評価が65点以上のものを対象とします。
- 3 共同企業体としての施工実績は、出資比率20%以上のものを対象とします。
(出資比率が分かる資料を添付してください。)
- 4 共同企業体として入札に参加する場合は、代表者となる企業の施工実績を記入してください。
- 5 対象の成績評価通知書の写し、及びCORINS竣工時カルテの写し等(当該工事の工事名,工期,工事概要(「社会的制約条件に配慮すべき工事」の記載)を確認出来る資料を添付してください。

様式第12-1号

【標準型】企業の施工能力等 (配置予定技術者の能力その1)

共同企業体として入札に参加する場合は、代表者となる企業の技術者以外は不要（様式第12-1～12-2号又は13-1号～13-3号）

工事名 ○○○補修工事

商号又は名称 神戸株式会社

技術者 配置 予定	氏名	神戸 太郎	生年月日	昭和 60 年 1 月 1 日
	監理技術者資格の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	初回交付	令和 3 年 1 月 1 日

注1 複数の配置予定技術者の実績を申請する場合は、配置予定技術者ごとに本様式を提出してください。
共同企業体として入札に参加する場合は、代表者となる企業以外の技術者については、提出を要しません。

1. 過去10年間の技術者の従事実績

【ア. 同種工事の事績】

従事期間が工期の50%以上であることを確認してください

同種工事の条件		例) 橋長20m以上の橋梁の新設工事の実績			
同種 工事 の 概 要	工事名称	○○工事			
	発注機関(選択)	<input checked="" type="checkbox"/> 神戸市 ・ <input type="checkbox"/> 国又は他団体 (団体名)			
	受注形態(選択)	<input checked="" type="checkbox"/> 単独 ・ <input type="checkbox"/> 共同企業体 (出資比率 %)			
	工期	令和 5 年 4 月 1 日	～	令和 6 年 3 月 31 日	
	従事期間	令和 5 年 4 月 1 日	～	令和 6 年 3 月 31 日	
	従事役職(選択)	<input checked="" type="checkbox"/> 監理技術者 ・ <input type="checkbox"/> 主任技術者 ・ <input type="checkbox"/> 現場代理人			
	同種工事の内容	橋長30m 新設(コリンズP.5及び添付図面)			
成績評定点	85 点				

【イ. 同じ工事区分又は建物機能の工事における技術者の工事成績評定】

工事区分又は建物機能の条件		例) 5.3 橋梁上部			
同じ 機能 の 工 事 区 分 又 は 建 物	工事名称	××工事			
	受注形態(選択)	<input checked="" type="checkbox"/> 単独 ・ <input type="checkbox"/> 共同企業体 (出資比率 %)			
	工期	令和 4 年 4 月 1 日	～	令和 5 年 3 月 31 日	
	従事期間	令和 4 年 4 月 1 日	～	令和 5 年 3 月 31 日	
	従事役職(選択)	<input checked="" type="checkbox"/> 監理技術者 ・ <input type="checkbox"/> 主任技術者 ・ <input type="checkbox"/> 現場代理人			
	工事区分(建物機能)	5.3 橋梁上部			
成績評定点	90 点				

注1 対象工事は、過去10年間(入札説明書別紙(2-2)に記載された期間)に監理技術者又は監理技術者資格を有する主任技術者・現場代理人として完成し、引き渡し完了した公共機関等の発注する工事(CORINS登録対象工事)のうち、上記の条件を満たす、配置予定技術者の従事期間が契約工期の50%以上に渡る代表的なもの1件とします。ただし、最終契約金額が500万円以上のものを対象とし(単価契約工事を除く)、共同企業体としての施工実績は、出資比率20%以上のものを対象とします(出資比率がわかる資料を添付してください)。

- 2 従事実績がない場合、「工事名称」欄に、「実績なし」と記入してください。
- 3 従事実績がある場合、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証の写し、CORINS竣工時カルテの写し等(当該工事の工事名、契約金額、工期、工事概要、受注形態、配置技術者名、従事期間)の確認ができる資料、条件に示す内容の確認ができる資料を添付してください。
- 4 対象工事の成績評定通知書の写しを添付してください。
- 5 共同企業体として入札に参加する場合は、代表者となる企業の技術者の従事実績を記入してください。

様式第12-2号

【標準型】企業の施工能力等 (配置予定技術者の能力その2)

工事名 ○○○補修工事

商号又は名称 神戸株式会社

配置 予定 技術 者	氏名	神戸 太郎	生年月日	昭和 60 年 1 月 1 日
	監理技術者資格の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	初回交付	令和 3 年 1 月 1 日

注1 複数の配置予定技術者の実績を申請する場合は、配置予定技術者ごとに本様式を提出してください。
共同企業体として入札に参加する場合は、代表者となる企業以外の技術者については、提出を要しません。

1. 過去5年間の神戸市優良工事認定（表彰）等における技術者としての実績

認定種別	<input checked="" type="checkbox"/> 優良工事認定（表彰） ・ <input type="checkbox"/> 特別認定（表彰）
認定年度	令和 3 年度
工事名称	<input type="checkbox"/> 工事
認定工種（選択）	<input checked="" type="checkbox"/> 土木 ・ <input type="checkbox"/> 造園 ・ <input type="checkbox"/> 建築 ・ <input type="checkbox"/> 電気設備 ・ <input type="checkbox"/> 機械設備
受注形態（選択）	<input checked="" type="checkbox"/> 単独 ・ <input type="checkbox"/> 共同企業体（出資比率 %）

注1 対象工事は、過去5年間（入札説明書別紙(2-2)に記載された期間）に神戸市優良工事認定（表彰）を技術者として受けた工事であり、認定（受賞）した年度を記入して下さい。複数回認定（受賞）している場合は、対象期間内のいずれか1つで、最も加点の高いものについて記入して下さい。
2 認定（受賞）実績がない場合、工事名称欄に「実績なし」と記入して下さい。
3 共同企業体として入札に参加する場合は、代表となる企業の認定（受賞）実績を記入して下さい。

2. 技術者の専門分野の資格

専門分野の資格取得（選択）	<input type="checkbox"/> 無 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 有	（ 資格名 技術士（建設部門） 登録番号等 1234567 ）
---------------	--	------------------------------------

注1 専門分野の資格とは、入札説明書別紙(2-2)に記載された資格を指します。資格の取得がある場合は、資格認定の写し等を添付して下さい。選択科目があるものについては、選択科目を確認できる資料も添付して下さい。
2 共同企業体として入札に参加する場合は、代表となる企業の技術者の資格の取得状況を記入して下さい。
3 専門分野の資格を評価項目に設定していない場合は、記入の必要はありません。

3. 過去1年間の技術者の継続学習（CPD）制度の取組状況

CPDの取組（選択）	<input type="checkbox"/> 無 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 有	（ 取組団体名 全国土木施工管理技士会連合会 取得単位 20 ）
------------	--	-------------------------------------

注1 CPDの認定資格の取得又は推奨単位取得がある場合は、証明書の写しを添付して下さい。取得単位の期間は公告日の前年度1年間（入札説明書別紙(2-2)に記載された期間）です。
2 共同企業体として入札に参加する場合は、代表となる企業の技術者の継続学習（CPD）制度の取組状況を記入して下さい。

様式第13-1号

【簡易型】企業の施工能力等 (配置予定技術者の能力その1)

工事名 ○○○補修工事

商号又は名称 神戸株式会社

配置 予定 技術 者	氏名	神戸 太郎	生年月日	昭和 60 年 1 月 1 日
	監理技術者資格の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	初回交付	令和 3 年 1 月 1 日

注1 複数の配置予定技術者の実績を申請する場合は、配置予定技術者ごとに本様式を提出してください。
共同企業体として入札に参加する場合は、代表者となる企業以外の技術者については、提出を要しません。

1. 過去10年間の技術者の従事実績【条件①】

同種工事の条件①		例) 橋長20m以上の橋梁の新設工事の実績		
同 種 工 事 の 概 要	工事名称	○○工事		
	発注機関(選択)	<input checked="" type="checkbox"/> 神戸市 ・ <input type="checkbox"/> 国又は他団体 (団体名)		
	受注形態(選択)	<input checked="" type="checkbox"/> 単独 ・ <input type="checkbox"/> 共同企業体 (出資比率 %)		
	工期	令和 5 年 4 月 1 日 ~ 令和 6 年 3 月 31 日		
	従事期間	令和 5 年 4 月 1 日 ~ 令和 6 年 3 月 31 日		
	従事役職(選択)	<input checked="" type="checkbox"/> 監理技術者 ・ <input type="checkbox"/> 主任技術者 ・ <input type="checkbox"/> 現場代理人		
	同種工事の内容	橋長30m 新設(コリンズP.5及び添付図面)		
	成績評定点	85 点		

従事期間が工期の50%以上であることを確認してください

2. 過去10年間の技術者の従事実績【条件②】

同種工事の条件②				
同 種 工 事 の 概 要	工事名称			
	発注機関(選択)	<input type="checkbox"/> 神戸市 ・ <input type="checkbox"/> 国又は他団体 (団体名)		
	受注形態(選択)	<input type="checkbox"/> 単独 ・ <input type="checkbox"/> 共同企業体 (出資比率 %)		
	工期	年 月 日 ~ 年 月 日		
	従事期間	年 月 日 ~ 年 月 日		
	従事役職(選択)	<input type="checkbox"/> 監理技術者 ・ <input type="checkbox"/> 主任技術者 ・ <input type="checkbox"/> 現場代理人		
	同種工事の内容			
	成績評定点	点		

注1 対象工事は、過去10年間(入札説明書別紙(4-2)に記載された期間)に監理技術者又は監理技術者資格を有する主任技術者・現場代理人として完成し、引き渡しが完了した公共機関等の発注する工事(CORINS登録対象工事)のうち、上記の条件を満たす、配置予定技術者の従事期間が契約工期の50%以上に渡る代表的なもの1件とします。ただし、最終契約金額が500万円以上のものを対象とし(単価契約工事を除く)、共同企業体としての施工実績は、出資比率20%以上のものを対象とします(出資比率がわかる資料を添付してください)。

- 2 従事実績がない場合、「工事名称」欄に、「実績なし」と記入してください。
- 3 従事実績がある場合、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証の写し、CORINS竣工時カルテの写し等(当該工事の工事名、契約金額、工期、工事概要、受注形態、配置技術者名、従事期間の確認ができる資料)、条件に示す内容の確認ができる資料を添付してください。
- 4 対象工事の成績評定通知書の写しを添付してください。
- 5 共同企業体として入札に参加する場合は、代表となる企業の技術者の従事実績を記入してください。

様式第13-2号

【簡易型】企業の施工能力等 (配置予定技術者の能力その2)

工事名 ○○○補修工事

商号又は名称 神戸株式会社

技術者 配置 予定	氏名	神戸 太郎	生年月日	昭和 60 年 1 月 1 日
	監理技術者資格の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	初回交付	令和 3 年 1 月 1 日

注1 複数の配置予定技術者の実績を申請する場合は、配置予定技術者ごとに本様式を提出してください。
共同企業体として入札に参加する場合は、代表者となる企業以外の技術者については、提出を要しません。

1. 過去10年間の技術者の従事実績

【同じ工事区分又は建物機能の工事における技術者の工事成績評定】

工事区分又は建築機能 の条件	例) 5.3 橋梁上部				
同種 工事 の 概 要	工事名称	○○工事			
	受注形態 (選択)	<input checked="" type="checkbox"/> 単独	・	<input type="checkbox"/> 共同企業体	(出資比率 %)
	工期	令和 5 年 4 月 1 日	～	令和 6 年 3 月 31 日	
	従事期間	令和 5 年 4 月 1 日	～	令和 6 年 3 月 31 日	
	従事役職 (選択)	<input checked="" type="checkbox"/> 監理技術者	・	<input type="checkbox"/> 主任技術者	・ <input type="checkbox"/> 現場代理人
	工事区分(建物機能)	5.3 橋梁上部			
	成績評定点	80 点			

注1 対象工事は、過去10年間（入札説明書別紙(4-2)に記載された期間）に監理技術者又は監理技術者資格を有する主任技術者・現場代理人として完成し、引き渡し完了した公共機関等の発注する工事（CORINS登録対象工事）のうち、上記の条件を満たす、配置予定技術者の従事期間が契約工期の50%以上に渡る代表的なもの1件とします。ただし、最終契約金額が500万円以上のものを対象とし（単価契約工事を除く）、共同企業体としての施工実績は、出資比率20%以上のものを対象とします（出資比率がわかる資料を添付してください）。

2 従事実績がない場合、「工事名称」欄に、「実績なし」と記入してください。

3 従事実績がある場合、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証の写し、CORINS竣工時カルテの写し等（当該工事の工事名、契約金額、工期、工事概要、受注形態、配置技術者名、従事期間の確認ができる資料、条件に示す内容の確認ができる資料を添付してください）。

4 対象工事の成績評定通知書の写しを添付してください。

5 共同企業体として入札に参加する場合は、代表となる企業の技術者の従事実績を記入してください。

様式第13-3号

【簡易型】企業の施工能力等 (配置予定技術者の能力その3)

工事名 ○○○補修工事

商号又は名称 神戸株式会社

技術者 配置 予定	氏名	神戸 太郎	生年月日	昭和 60 年 1 月 1 日
	監理技術者資格の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	初回交付	令和 3 年 1 月 1 日

注1 複数の配置予定技術者の実績を申請する場合は、配置予定技術者ごとに本様式を提出してください。
共同企業体として入札に参加する場合は、代表者となる企業以外の技術者については、提出を要しません。

1. 過去5年間の神戸市優良工事認定（表彰）等における技術者としての実績

認定種別	<input checked="" type="checkbox"/> 優良工事認定（表彰） ・ <input type="checkbox"/> 特別認定（表彰）
認定年度	令和 3 年度
工事名称	□□工事
認定工種（選択）	<input checked="" type="checkbox"/> 土木 ・ <input type="checkbox"/> 造園 ・ <input type="checkbox"/> 建築 ・ <input type="checkbox"/> 電気設備 ・ <input type="checkbox"/> 機械設備
受注形態（選択）	<input checked="" type="checkbox"/> 単独 ・ <input type="checkbox"/> 共同企業体（出資比率 %）

注1 対象工事は、過去5年間（入札説明書別紙(4-2)に記載された期間）に神戸市優良工事認定（表彰）を技術者として受けた工事であり、認定（受賞）した年度を記入して下さい。複数回認定（受賞）している場合は、対象期間内のいずれか1つで、最も加点の高いものについて記入して下さい。
2 認定（受賞）実績がない場合、工事名称欄に「実績なし」と記入して下さい。
3 共同企業体として入札に参加する場合は、代表となる企業の認定（受賞）実績を記入して下さい。

2. 技術者の専門分野の資格

専門分野の資格取得（選択）	<input checked="" type="checkbox"/> 無 ・ <input type="checkbox"/> 有 (資格名 _____) (登録番号等 _____)
---------------	--

注1 専門分野の資格とは、入札説明書別紙(4-2)に記載された資格を指します。資格の取得がある場合は、資格認定の写し等を添付して下さい。選択科目があるものについては、選択科目を確認できる資料も添付して下さい。
2 共同企業体として入札に参加する場合は、代表となる企業の技術者の資格の取得状況を記入して下さい。
3 専門分野の資格を評価項目に設定していない場合は、記入の必要はありません。

3. 過去1年間の技術者の継続学習（CPD）制度の取組状況

CPDの取組（選択）	<input checked="" type="checkbox"/> 無 ・ <input type="checkbox"/> 有 (取組団体名 _____) (取得単位 _____)
------------	---

注1 CPDの認定資格の取得又は推奨単位取得がある場合は、証明書の写しを添付して下さい。取得単位の期間は公告日の前年度1年間（入札説明書別紙(4-2)に記載された期間）です。
2 共同企業体として入札に参加する場合は、代表となる企業の技術者の継続学習（CPD）制度の取組状況を記入して下さい。

様式第14-3号

企業の施工能力等 (地域貢献等その2)

工事名 ○○○補修工事

商号又は名称 神戸株式会社

1. 同じ工事区分に該当する過去1年間の完成工事における地元下請率

工事区分又の条件		例) 5.3 橋梁上部
同じ工事の概要区分の	工事名称	○○工事
	受注形態(選択)	<input checked="" type="checkbox"/> 単独 ・ <input type="checkbox"/> 共同企業体 (出資比率 %)
	工期	令和 5 年 4 月 1 日 ~ 令和 6 年 3 月 31 日
	工事区分	5.3 橋梁上部
	成績評定点	90 点
<p>※該当する項目をチェックしてください</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> A. 下請契約額に占める地元下請契約額の割合が90%以上である。</p> <p><input type="checkbox"/> B. 下請契約額に占める地元下請け契約額の割合が80%以上90%未満である。</p> <p><input type="checkbox"/> C. 下請契約額に占める地元下請け契約額の割合が70%以上80%未満である。</p>		

- 注1 建築・建築設備・プラント工事の入札については、様式第14-3号の提出を要しません。
- 2 対象工事は、過去1年間(入札説明書別紙(2-2, 4-2)に記載された期間)に元請(共同企業体としての実績は除く)として完成し、引き渡し完了した本市(外郭団体を含む)発注工事のうち、最終契約金額が500万円以上(税込)かつ入札説明書別紙(2-2, 4-2)に記載された工事区分の条件に該当し、工事成績評定が65点以上のものです。ただし、単価契約工事を除きます。
- 3 共同企業体として入札に参加する場合は、代表となる企業の実績を対象とします。
- 4 対象工事における地元下請率の実績が70%以上の場合に評価します。
- 5 地元下請率とは、全ての下請の施工額に占める地元下請の施工額の割合です。
- 6 地元下請とは、神戸市内に本店を置く企業です。
- 7 下請の施工額とは、元請又は直近上位の下請との契約金額から直近下位の下請との契約金額の合計を差し引いた額をさします。
- 8 下請とは、①元請又は一次以下の下請企業から建設工事を請け負った建設業を営む者及び②元請又は一次以下の下請企業との間で警備業等の契約を締結した者をいい、元請との間で資材調達のための契約を締結した者は含みません。
- 9 警備業等とは、警備業のほか、建設コンサルタント業及び運搬業をさします。資材調達のための契約金額は、調達した元請又は下請の施工額に含めるものとします。
- 10 実績がある場合は、工事成績評定通知書およびCORINS竣工時カルテの写し(当該工事の工事名、契約金額、工期、工事概要、受注形態)、様式23-1号の地元下請率実績報告書と様式23-2号の下請等一覧表及び最終の全ての下請との契約書の写し(1部)を添付してください。
- 11 実績がない場合、工事名称欄に「実績なし」と記入してください。

企業の施工能力等 (地域貢献等その3)

工事名 ○○○補修工事

商号又は名称 神戸株式会社

1. 災害復旧工事等の実績

※該当する項目をチェックしてください

当社は、過去5年間の災害復旧工事等に

- A. 複数従事した。
- B. 従事した。
- C. 従事していない。

注1 対象工事は、過去5年間（入札説明書別紙(2-2,4-2)に記載された期間）に元請として完成し、引き渡し完了した本市（外郭団体を含む）発注工事のうち、本市と随意契約により契約した災害復旧、応急復旧、緊急復旧工事を対象とします。ただし、単価契約工事と請負金額250万円以下の工事を除きます。また、共同企業体としての施工実績は、出資比率20%以上のものを対象とします。（出資比率が分かる資料を添付してください。）

2 実績がある場合は、CORINS竣工時カルテの写し（当該工事の工事名、契約金額、工期、工事概要、受注形態）を添付してください。

3 共同企業体として入札に参加する場合は、代表者となる企業の実績を記入してください。

神戸市長 宛

所在地
 兵庫県神戸市中央区加納町1-1-1
 商号又は名称
 株式会社〇〇
 代表者又は受任者名 〇〇 〇〇
 連絡先 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

技術資料提出書

下記の工事の技術資料を提出します。なお、資料の内容については事実と相違ないことを誓約します。

記

1. 工事概要

工事名 : 〇〇〇補修工事
 工事場所 : 兵庫県神戸市中央区加納町6-5-1
 工期 : 契約日の翌日～令和7年3月31日

自己採点の点数が、評価点と異なっている場合でも、失格とはなりません。

2. 問い合わせ先

担当者名 : 神戸 太郎
 電話番号 : 078-123-4567

以上

自己採点表（簡易型（社会貢献評価型））

内容	企業の実績等					地域貢献等		加算点合計
	品質・環境への取り組み	工事成績平均	優良工事認定実績	若手技術者の育成	週休2日の実績	市内企業比率	社会貢献	
合計								0

※自己採点表は、必ず記載ください。

様式第16-1号

企業の施工能力等
(企業の実績等その1)

工事名

〇〇〇補修工事

商号又は名称

株式会社〇〇

1. 品質・環境への取組

※該当する項目にチェックして下さい。複数取得の際は、全て選択して下さい。

当社は、

- ISO9001を取得している。
- ISO14001を取得している。
- KEMSを取得している。
- いずれも取得していない。

注1 ISO、KEMSを取得している企業は、認証取得証明書の写しを添付してください（期限切れに注意してください）。

2 共同企業体として入札に参加する場合は、代表となる企業の取得状況を記入してください。

2. 同じ工事区分又は建物機能に該当する過去5年間の工事成績評定の平均点

	工事1	工事2
工事名称	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事	〇〇〇工事
施行場所	〇〇区△△町	〇〇区△△町
受注形態 (チェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 単体 <input type="checkbox"/> 共同企業体 (出資比率 %)	<input checked="" type="checkbox"/> 単体 <input type="checkbox"/> 共同企業体 (出資比率 %)
契約金額	10,000,000 円	50,000,000 円
工期	令和〇年〇月〇日～令和〇年〇月〇日	令和〇年〇月〇日～令和〇年〇月〇日
工事区分 建物機能	5.3 橋梁上部	5.3.1 RC橋
成績評定点	90 点	83 点
平均点	※ 受注実績なし、または1件のみの場合は、記入しないでください。 ※ 平均点は、整数（第1位以下切り捨て）で記入してください。 86 点	

注1 工事実績がない場合、工事1の工事名称欄に「実績なし」と記入してください。受注実績が1件の場合、工事2欄は空白にしてください。

2 対象工事は、過去5年間（入札説明書別紙(5-2)に記載された期間）に元請として完成し、引き渡し完了した本市（外郭団体を含む）発注工事のうち、最終契約金額が500万円以上（税込）かつ入札説明書別紙に記載された工事区分又は建物機能の条件に該当するものです。ただし、単価契約工事を除きます。

3 共同企業体としての施工実績は、出資比率20%以上のものを対象とします。（出資比率がわかる資料を添付してください。）

4 共同企業体として入札に参加する場合は、代表となる企業だけでなく構成する企業の成績も提出してください。共同企業体として入札に参加しない場合は、様式第16-2号の提出の必要はありません。

5 代表となる企業の成績は様式第16-1号、構成する企業の成績は様式第16-2号に記入してください。（構成する企業が2社以上の場合、様式第16-2号を複数枚提出してください。）

6 対象の成績評定通知書の写し、及びCORINS竣工時カルテの写し等（工期が確認出来る資料）を添付してください。

7 2つ以上の受注実績がある企業は、2つの工事を記入してください。

8 工事区分欄には、工事成績評定通知書に記載された工事区分の記号及び名称を記入してください。

様式第16-2号

企業の施工能力等 (企業の実績等その2)

工事名 ○○○補修工事

商号又は名称 株式会社○○

【構成員の工事成績】

構成員の商号又は名称 ○○株式会社

1. 同じ工事区分又は建物機能に該当する過去5年間の工事成績評定の平均点

	工事1	工事2
工事名称	□□工事	○○○工事
施行場所	○○区△△町	○○区△△町
受注形態 (チェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 単体 ・ <input type="checkbox"/> 共同企業体 (出資比率 %)	<input checked="" type="checkbox"/> 単体 ・ <input type="checkbox"/> 共同企業体 (出資比率 %)
契約金額	10,000,000 円	50,000,000 円
工期	令和○年○月○日～令和○年○月○日	令和○年○月○日～令和○年○月○日
工事区分 建物機能	5.3 橋梁上部	5.3.1 RC橋
成績評定点	90 点	83 点
平均点	※ 受注実績なし、または1件のみの場合は、記入しないでください。 ※ 平均点は、整数（第1位以下切り捨て）で記入してください。 86 点	

2. 出資比率で加重平均した平均点

代表者	商号又は名称	○○	(出資比率 70 %)
構成員1	商号又は名称	××	(出資比率 30 %)
構成員2	商号又は名称		(出資比率 %)
構成員3	商号又は名称		(出資比率 %)
平均点	※ 平均点 = (代表者の平均点) × 出資比率 + (各構成員の平均点) × 出資比率で算出。 ※ 平均点は、整数（第1位以下切り捨て）で記入してください。 86 点		

注1 工事実績がない場合、工事1の工事名称欄に「実績なし」と記入してください。受注実績が1件の場合、工事2欄は空白にしてください。

2 対象工事は、過去5年間（入札説明書別紙(5-2)に記載された期間）に元請として完成し、引き渡し完了した本市（外郭団体を含む）発注工事のうち、最終契約金額が500万円以上（税込）かつ入札説明書別紙に記載された工事区分又は建物機能の条件に該当するものです。ただし、単価契約工事を除きます。

3 共同企業体としての施工実績は、出資比率20%以上のものを対象とします。（出資比率がわかる資料を添付してください。）

4 共同企業体として入札に参加する場合は、代表となる企業だけでなく構成する企業の成績も提出してください。

5 代表となる企業の成績は様式第16-1号、構成する企業の成績は様式第16-2号に記入してください。出資比率で加重平均した平均点も必ず記入してください。（構成する企業が2社以上の場合様式第16-2号を複数枚提出してください。2枚目以降には2. の記載は必要ありません。）

6 対象の成績評定通知書の写し、及びCORINS竣工時カルテの写し等（工期が確認出来る資料）を添付してください。

7 2つ以上の受注実績がある企業は、2つの工事を記入してください。

8 単独企業で入札に参加する場合には、様式第16-2号の提出は要しません。

9 工事区分欄には、工事成績評定通知書に記載された工事区分の記号及び名称を記入してください。

様式第16-3号

企業の施工能力等 (企業の実績等その3)

工事名 ○○○補修工事

商号又は名称 株式会社○○

1. 過去5年間の神戸市優良工事認定（表彰）における企業としての実績

認定種別	<input checked="" type="checkbox"/> 優良工事認定（表彰） ・ <input type="checkbox"/> 特別認定（表彰）
認定年度	令和 3 年度
工事名称	○○工事
認定工種（選択）	<input checked="" type="checkbox"/> 土木 ・ <input type="checkbox"/> 造園 ・ <input type="checkbox"/> 建築 ・ <input type="checkbox"/> 電気設備 ・ <input type="checkbox"/> 機械設備
受注形態（選択）	<input checked="" type="checkbox"/> 単独 ・ <input type="checkbox"/> 共同企業体（出資比率 %）

- 注1 対象工事は、過去5年間（入札説明書別紙(5-2)に記載された期間）に神戸市優良工事認定（表彰）を企業として受けた工事であり、認定（受賞）した年度を記入して下さい。複数回認定（受賞）している場合は、対象期間内のいずれか1つで、最も加点の高いものについて記入して下さい。
- 2 認定（受賞）実績がない場合、工事名称欄に「実績なし」と記入して下さい。
- 3 共同企業体として入札に参加する場合は、代表となる企業の認定（受賞）実績を記入して下さい。

2. 若手技術者の育成に関する取組

※該当する項目にチェックしてください。

当社は、技術職員名簿に記載された35歳未満の技術職員数が技術職員名簿全体の15%以上、又は新たに技術職員名簿に記載された35歳未満の技術職員数が技術職員名簿全体の1%以上に

- A. 該当する。
- B. 該当しない。

- 注1 上記内容が確認できる資料（経営事項審査結果通知書の写し）を添付してください。
- 2 共同企業体として入札に参加する場合は、代表となる企業の取得状況を記入してください。

3. 週休2日工事の実績

※該当する項目をチェックしてください

当社は、週休2日工事の

- A. 実績がある（神戸市発注工事）。
- B. 実績がある（神戸市以外発注工事）。
- C. 実績がない。

- 注1 対象工事は、過去1年間（入札説明書別紙(5-2)に記載された期間）に元請として完成し、引き渡し完了した公共機関等の発注する工事（CORINS登録対象工事）のうち、週休2日に関する、履行証明書又は実績が確認できる書類の写しを有するものとします。
- 2 共同企業体としての施工実績は、出資比率20%以上のものを対象とします。（出資比率が分かる資料を添付してください。）
- 3 共同企業体として入札に参加する場合は、代表者となる企業の施工実績を記入して下さい。
- 4 施工実績がある場合は、履行証明書又は実績が確認できる書類の写しを添付して下さい。

企業の施工能力等 (地域貢献等その1)

工事名 ○○○補修工事

商号又は名称 株式会社○○

1. 市内企業比率

※該当する項目をチェックしてください

当社は、本工事において、

- A. 請負金額に占める市内企業の施工額の割合が90%以上である。
- B. 請負金額に占める市内企業の施工額の割合が80%以上90%未満である。
- C. 請負金額に占める市内企業の施工額の割合が70%以上80%未満である。
- D. 請負金額に占める市内企業の施工額の割合が70%未満である。

- 注1 市内企業比率とは、元請及び全ての下請の施工額のうち市内企業の施工額の合計が請負金額に占める割合です。
- 注2 下請の施工額とは、元請又は直近上位の下請との契約金額から直近下位の下請との契約金額の合計を差し引いた額です。
- 注3 元請の施工額とは、最終の請負金額から全ての一次下請の請負金額の合計を差し引いた額とします。市内企業とは、神戸市内に本店を置く企業です。
- 注4 下請とは、①元請又は一次以下の下請企業から建設工事を請け負った建設業を営む者及び②元請又は一次以下の下請企業との間で警備業等の契約を締結した者をいい、元請との間で資材調達のための契約を締結した者は含みません。
- 注5 警備業等とは、警備業のほか、建設コンサルタント業及び運搬業をさします。資材調達のための契約金額は、調達した元請又は下請の施工額に含めるものとします。
- 注6 受注者の責によって入札参加時に申請した市内企業比率が達成できなかった場合には、入札説明書共通事項の契約等に関する事項の(14)に記載する措置を行います。

様式第17-2号

企業の施工能力等 (地域貢献等その2)

工事名 ○○○補修工事

商号又は名称 株式会社○○

1. 社会貢献の取組

<p>※該当する項目をチェックしてください ※それぞれの項目を加点の対象とします。(一つ当たり2点加点)</p>	
障害者雇用法定率確保など	<p>「障害者の雇用の促進等に関する法律」に規定される法定雇用率、または、法定雇用義務はない企業が、「障害者の雇用の促進等に関する法律」に規定される障害者雇用率の算定において対象となる者（障害者手帳を所持している難病患者を含む）を1名以上雇用のいずれかを</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> A. 満たしている。 <input type="checkbox"/> B. 満たしていない。</p>
協力雇用者登録及び雇用について	<p>法務省神戸保護観察所に協力雇用主として登録されており、かつ、過去2年間に同一人の保護観察対象者又は更生緊急保護対象者を3ヶ月以上雇用した実績を</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> A. 有している。 <input type="checkbox"/> B. 有していない。</p>
男女共同参画への取組について	<p>「こうべ女性活躍推進企業認定制度（ミモザ企業）」認定、次世代育成支援対策推進法に基づく「一般事業主行動計画」の策定、若者雇用促進法の「ユースエール」認定、女性活躍推進法の「えるぼし・プラチナえるぼし」認定、次世代育成支援対策推進法の「くるみん」認定のうち、1つ以上を</p> <p><input type="checkbox"/> A. 満たしている。 <input checked="" type="checkbox"/> B. 満たしていない。</p>
神戸市消防団協力事業所表示制度の認定について	<p>当社は、神戸市消防団協力事業所表示制度に</p> <p><input type="checkbox"/> A. 認定されている。 <input checked="" type="checkbox"/> B. 認定されていない。</p>
CCUS（建設キャリアアップシステム）の導入について	<p>当社は、CCUS（建設キャリアアップシステム）を</p> <p><input type="checkbox"/> A. 導入している。 <input checked="" type="checkbox"/> B. 導入していない。</p>

注1 添付する資料は入札説明書別紙(5-2)を御確認ください。

2 共同企業体として入札に参加する場合は、代表となる企業の状況を記入してください。

神戸市長 宛

所在地

兵庫県神戸市中央区加納町6-5-1

商号又は名称

神戸株式会社

代表者又は受任者名

神戸 太郎

連絡先

078-987-6543

技術資料提出書

下記の工事の技術資料を提出します。なお、資料の内容については事実と相違ないことを誓約します。

記

自己採点の点数が、評価点と異なっている場合でも、失格とはなりません。

1. 工事概要

工事名 : ○○○補修工事
 工事場所 : 兵庫県神戸市中央区加納町6-5-1
 工期 : 契約日の翌日～令和7年3月31日

2. 問い合わせ先

担当者名 : 神戸 太郎
 電話番号 : 078-123-4567

以上

自己採点表（標準型（高度技術評価型））

内容	企業の実績等							配置予定技術者の能力					地域貢献等				加算点合計	
	事故の有無	品質・環境への取り組み	工事成績平均	60点未満の有無	60点未満の有無	履行義務違反の有無	優良工事認定実績	若手技術者の育成	週休2日の実績	ICT活用工事の実績	同種実績の成績評定	優良工事認定実績	専門分野の資格	CPDの取組	地元下請率	災害協定の締結		災害復旧等の実績
合計																		0

※自己採点表は、必ず記載ください。

※記載漏れがある場合、記載する型式が異なっていた場合は、失格となります。

企業の技術力

工事名	〇〇〇補修工事
-----	---------

商号又は名称	神戸株式会社
--------	--------

評価項目	
------	--

※入札説明書の別紙(3-2)の「評価区分の解説」に記載された技術提案に対する項目を転記

技術的所見

提案1 〇〇〇〇〇 (提案タイトル)

【実施事項】

△△△△△△△△

【特徴・効果】

□□□□□□□□

提案2 〇〇〇〇〇 (提案タイトル)

【実施事項】

△△△△△△△△

【特徴・効果】

□□□□□□□□

提案3 〇〇〇〇〇 (提案タイトル)

【実施事項】

△△△△△△△△

【特徴・効果】

□□□□□□□□

提案4 〇〇〇〇〇 (提案タイトル)

【実施事項】

△△△△△△△△

【特徴・効果】

□□□□□□□□

提案5 〇〇〇〇〇 (提案タイトル)

【実施事項】

△△△△△△△△

【特徴・効果】

□□□□□□□□

注1 提案数は、合計して最大5提案までとする。

2 評価項目1つにつき最低1提案以上を記載すること。

3 設計図書にない工種について書かれているもの、評価項目と著しく異なる提案を行っているもの、提案方法が守られていないなど正しく評価できないと判断されるもの、技術的所見欄に記載のないものは欠格とする。

4 技術的所見欄には、「提案タイトル」「実施事項」「特徴・効果」を記載してください。ただし、関連性の無い実施事項を枝番などにより複数の項目に分類して記載している提案については加点の対象としません。

5 文字の大きさは10.5ポイント以上(図や表の文字は除く)とします。

企業の施工能力等 (企業の実績等その1)

工事名 ○○○補修工事

商号又は名称 神戸株式会社

1. 神戸市発注工事における事故の有無

※該当する項目にチェックしてください

当社は、過去2年間、神戸市発注工事において

- A. SASに登録されている事故を起こしていない。
- B. SASに登録されている事故を起こしている。

Bの企業は、該当する事故の工事名をすべて記入してください。

工事名 1

工事名 2

注1 過去2年間とは、入札説明書別紙(3-2)に記載された期間を指します。

2 対象となる事故は、神戸市発注工事でSAS登録の対象となった事故を指します。

3 過去に共同企業体として起こした事故は、すべての構成企業の実績として扱います。

4 共同企業体として入札に参加する場合は、構成するすべての企業のうち、1社でもSAS登録された事故があれば、事故ありとします。

5 SASとは、国土交通省による「建設工事事故データベースシステム」のことです。

2. 品質・環境への取組

※該当する項目にチェックして下さい。複数取得の際は、全て選択して下さい。

当社は、

- ISO9001を取得している。
- ISO14001を取得している。
- KEMSを取得している。
- いずれも取得していない。

注1 ISO、KEMSを取得している企業は、認証取得証明書の写しを添付してください(期限切れに注意してください)。

2 共同企業体として入札に参加する場合は、代表となる企業の取得状況を記入してください。

企業の施工能力等 (企業の実績等その3)

工事名 ○○○補修工事

商号又は名称 神戸株式会社

1. 過去2年間の神戸市発注工事における総合評価での履行義務違反

※該当する項目をチェックしてください

当社は、過去2年間に神戸市の総合評価落札方式による発注工事において

- A. 履行義務違反がない。
- B. 履行義務違反がある。

Bの企業は、該当する工事名をすべて記入してください。

工事名 1

工事名 2

注1 対象工事は、過去2年間（入札説明書別紙(3-2)に記載された期間）に引き渡しを行った、本市の総合評価落札方式による発注工事において、履行義務違反があるものとします。

2 共同企業体としての履行義務違反は、出資比率に関わらず、全て対象とします。

3 共同企業体として入札に参加する場合は、構成するすべての企業のうち、1社でも過去2年間に履行義務違反のある企業があれば、履行義務違反があるものとします。

4 履行義務違反があるにもかかわらず、履行義務違反がないとして申請した場合、当該評価は欠格とします。

2. 過去5年間の神戸市優良工事認定（表彰）における企業としての実績

認定種別	<input checked="" type="checkbox"/> 優良工事認定（表彰） ・ <input type="checkbox"/> 特別認定（表彰）
認定年度	令和 3 年度
工事名称	○○工事
認定工種（選択）	<input checked="" type="checkbox"/> 土木 ・ <input type="checkbox"/> 造園 ・ <input type="checkbox"/> 建築 ・ <input type="checkbox"/> 電気設備 ・ <input type="checkbox"/> 機械設備
受注形態（選択）	<input checked="" type="checkbox"/> 単独 ・ <input type="checkbox"/> 共同企業体（出資比率 %）

注1 対象工事は、過去5年間（入札説明書別紙(3-2)に記載された期間）に神戸市優良工事認定（表彰）を企業として受けた工事であり、認定（受賞）した年度を記入して下さい。複数回認定（受賞）している場合は、対象期間内のいずれか1つで、最も加点の高いものについて記入して下さい。

2 認定（受賞）実績がない場合、工事名称欄に「実績なし」と記入して下さい。

3 共同企業体として入札に参加する場合は、代表となる企業の認定（受賞）実績を記入して下さい。

3. 若手技術者の育成に関する取組

※該当する項目にチェックしてください。

当社は、技術職員名簿に記載された35歳未満の技術職員数が技術職員名簿全体の15%以上、又は新たに技術職員名簿に記載された35歳未満の技術職員数が技術職員名簿全体の1%以上に

- A. 該当する。
- B. 該当しない。

注1 上記内容が確認できる資料（経営事項審査結果通知書の写し）を添付して下さい。

2 共同企業体として入札に参加する場合は、代表となる企業の取得状況を記入して下さい。

企業の施工能力等 (企業の実績等その4)

工事名 ○○○補修工事

商号又は名称 神戸株式会社

1. 週休2日工事の実績

※該当する項目をチェックしてください

当社は、週休2日工事の

A. 実績がある。

B. 実績がない。

実績がある場合は、以下の情報が
確認できる書類を添付すること。

- ①週休二日工事の対象であること
- ②発注者によって達成が確認されていること

注1 建築・建築設備・プラント工事の入札については、様式第20-4号の提出を要しません。

2 対象工事は、過去1年間（入札説明書別紙(3-2)に記載された期間）に元請として完成し、引き渡し完了した公共機関等の発注する工事（CORINS登録対象工事）のうち、週休2日に関する、履行証明書又は実績が確認できる書類の写しを有するものとします。

3 共同企業体としての施工実績は、出資比率20%以上のものを対象とします。（出資比率が分かる資料を添付してください。）

4 共同企業体として入札に参加する場合は、代表者となる企業の施工実績を記入してください。

2. ICT活用工事の実績

※該当する項目をチェックして下さい。

当社は、ICT活用工事の

A. 実績がある。

B. 実績がない。

実績がある場合は、以下の情報が
確認できる書類を添付すること。

- ①ICT活用工事の対象であること
- ②発注者によって達成が確認されていること

注1 建築・建築設備・プラント工事の入札については、様式第20-4号の提出を要しません。

2 対象工事は、過去1年間（入札説明書別紙(3-2)に記載された期間）に元請として完成し、引き渡し完了した公共機関等の発注する工事（CORINS登録対象工事）のうち、ICT活用工事に関する、履行証明書又は実績が確認できる書類の写しを有するものとします。

3 共同企業体としての施工実績は、出資比率20%以上のものを対象とします。（出資比率が分かる資料を添付してください。）

4 共同企業体として入札に参加する場合は、代表者となる企業の施工実績を記入してください。

様式第21-1号

企業の施工能力等
(配置予定技術者の能力その1)

工事名 ○○○補修工事

商号又は名称 神戸株式会社

技術者 配置 予定	氏名	神戸 太郎	生年月日	昭和 60 年 1 月 1 日
	監理技術者資格の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	初回交付	令和 3 年 1 月 1 日

注1 複数の配置予定技術者の実績を申請する場合は、配置予定技術者ごとに本様式を提出してください。
共同企業体として入札に参加する場合は、代表者となる企業以外の技術者については、提出を要しません。

從事期間が工期の50%以上で
あることを確認してください

1. 過去10年間の技術者の従事実績

同種工事の条件		例) 橋長20m以上の橋梁の新設工事の実績
同種 工事 の 概 要	工事名称	○○工事
	受注形態 (選択)	<input checked="" type="checkbox"/> 単独 ・ <input type="checkbox"/> 共同企業体 (出資比率 %)
	工期	令和 5 年 4 月 1 日 ~ 令和 6 年 3 月 31 日
	従事期間	令和 5 年 4 月 1 日 ~ 令和 6 年 3 月 31 日
	従事役職 (選択)	<input checked="" type="checkbox"/> 監理技術者 ・ <input type="checkbox"/> 主任技術者 ・ <input type="checkbox"/> 現場代理人
	同種工事の内容	橋長30m 新設 (コリンズP5及び添付図面)
成績評定点		85 点

注1 対象工事は、過去10年間 (入札説明書別紙(3-2)に記載された期間) に監理技術者又は監理技術者資格を有する主任技術者・現場代理人として完成し、引き渡し完了した公共機関等の発注する工事 (CORINS登録対象工事) のうち、上記の条件を満たす、配置予定技術者の従事期間が契約工期の50%以上に渡る代表的なもの1件とします。ただし、最終契約金額が500万円以上のものを対象とし (単価契約工事を除く)、共同企業体としての施工実績は、出資比率20%以上のものを対象とします (出資比率がわかる資料を添付してください)。

- 2 従事実績がない場合、「工事名称」欄に、「実績なし」と記入してください。
- 3 従事実績がある場合、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証の写し、CORINS竣工時カルテの写し等 (当該工事の工事名、契約金額、工期、工事概要、受注形態、配置技術者名、従事期間) の確認ができる資料、条件に示す内容の確認ができる資料を添付してください。
- 4 対象工事の成績評定通知書の写しを添付してください。
- 5 共同企業体として入札に参加する場合は、代表者となる企業の技術者の従事実績を記入してください。

様式第21-2号

企業の施工能力等 (配置予定技術者の能力その2)

工事名 ○○○補修工事

商号又は名称 神戸株式会社

技術者 配置 予定	氏名	神戸 太郎	生年月日	昭和 60 年 1 月 1 日
	監理技術者資格の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	初回交付	令和 3 年 1 月 1 日

注1 複数の配置予定技術者の実績を申請する場合は、配置予定技術者ごとに本様式を提出してください。
共同企業体として入札に参加する場合は、代表者となる企業以外の技術者については、提出を要しません。

1. 過去5年間の神戸市優良工事認定（表彰）等における技術者としての実績

認定種別	<input checked="" type="checkbox"/> 優良工事認定（表彰） ・ <input type="checkbox"/> 特別認定（表彰）
認定年度	令和 3 年度
工事名称	□□工事
認定工種（選択）	<input checked="" type="checkbox"/> 土木 ・ <input type="checkbox"/> 造園 ・ <input type="checkbox"/> 建築 ・ <input type="checkbox"/> 電気設備 ・ <input type="checkbox"/> 機械設備
受注形態（選択）	<input checked="" type="checkbox"/> 単独 ・ <input type="checkbox"/> 共同企業体（出資比率 %）

注1 対象工事は、過去5年間（入札説明書別紙(3-2)に記載された期間）に神戸市優良工事認定（表彰）を技術者として受けた工事であり、認定（受賞）した年度を記入して下さい。複数回認定（受賞）している場合は、対象期間内のいずれか1つで、最も加点の高いものについて記入して下さい。
2 認定（受賞）実績がない場合、工事名称欄に「実績なし」と記入して下さい。
3 共同企業体として入札に参加する場合は、代表となる企業の認定（受賞）実績を記入して下さい。

2. 技術者の専門分野の資格

専門分野の資格取得（選択）	<input type="checkbox"/> 無 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 有	（資格名 技術士（建設部門） 登録番号等 1234567）
---------------	--	----------------------------------

注1 専門分野の資格とは、入札説明書別紙(3-2)に記載された資格を指します。資格の取得がある場合は、資格認定の写し等を添付して下さい。選択科目があるものについては、選択科目を確認できる資料も添付して下さい。
2 共同企業体として入札に参加する場合は、代表となる企業の技術者の資格の取得状況を記入して下さい。
3 専門分野の資格を評価項目に設定していない場合は、記入の必要はありません。

3. 過去1年間の技術者の継続学習（CPD）制度の取組状況

CPDの取組（選択）	<input type="checkbox"/> 無 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 有	（取組団体名 全国土木施工管理技士会連合会 取得単位 20）
------------	--	-----------------------------------

注1 CPDの認定資格の取得又は推奨単位取得がある場合は、証明書の写しを添付して下さい。取得単位の期間は公告日の前年度1年間（入札説明書別紙(3-2)に記載された期間）です。
2 共同企業体として入札に参加する場合は、代表となる企業の技術者の継続学習（CPD）制度の取組状況を記入して下さい。

企業の施工能力等 (地域貢献等その2)

工事名 ○○○補修工事

商号又は名称 神戸株式会社

1. 災害復旧工事等の実績

※該当する項目をチェックしてください

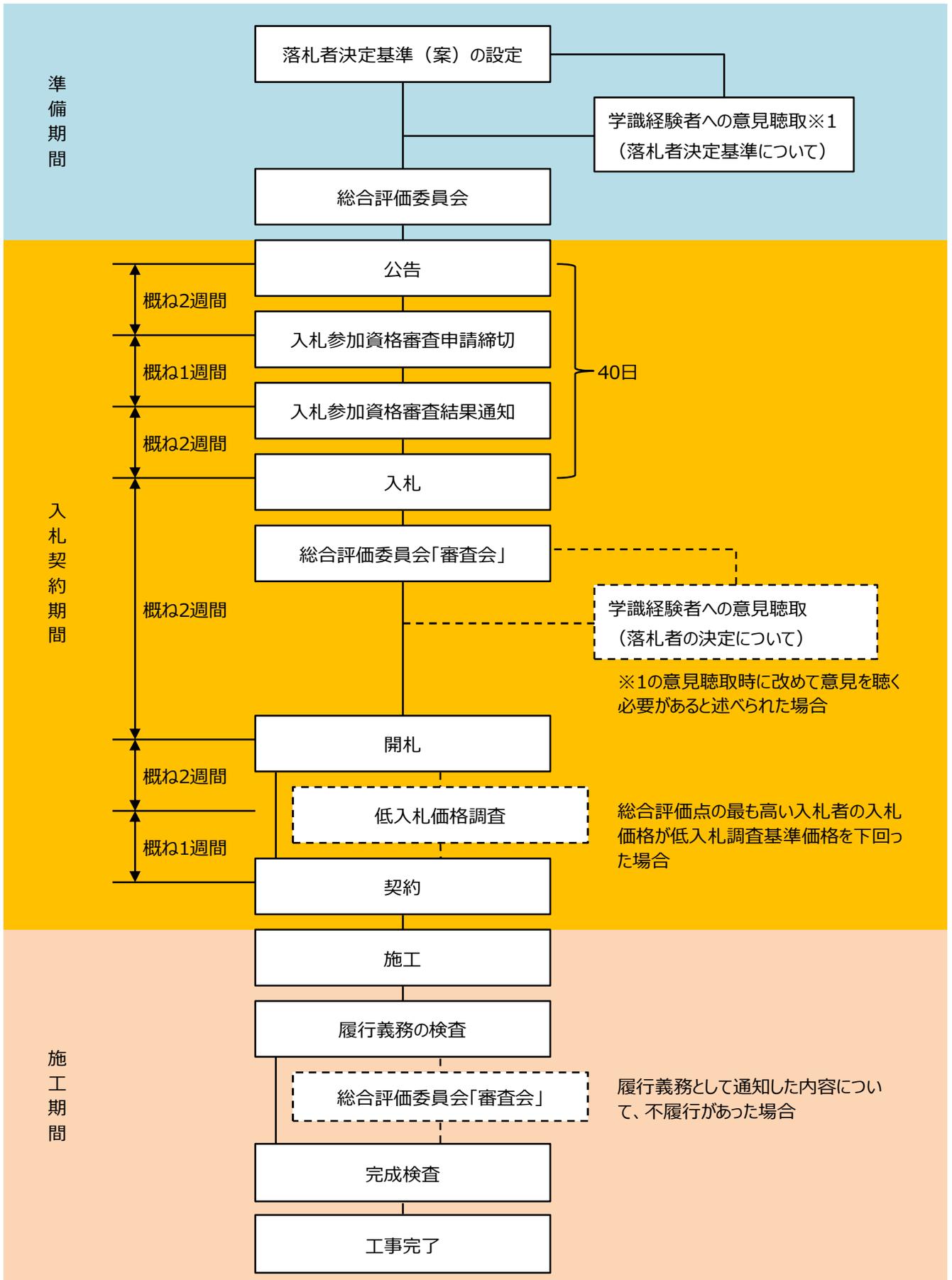
当社は、過去5年間の災害復旧工事等に

- A. 複数従事した。
- B. 従事した。
- C. 従事していない。

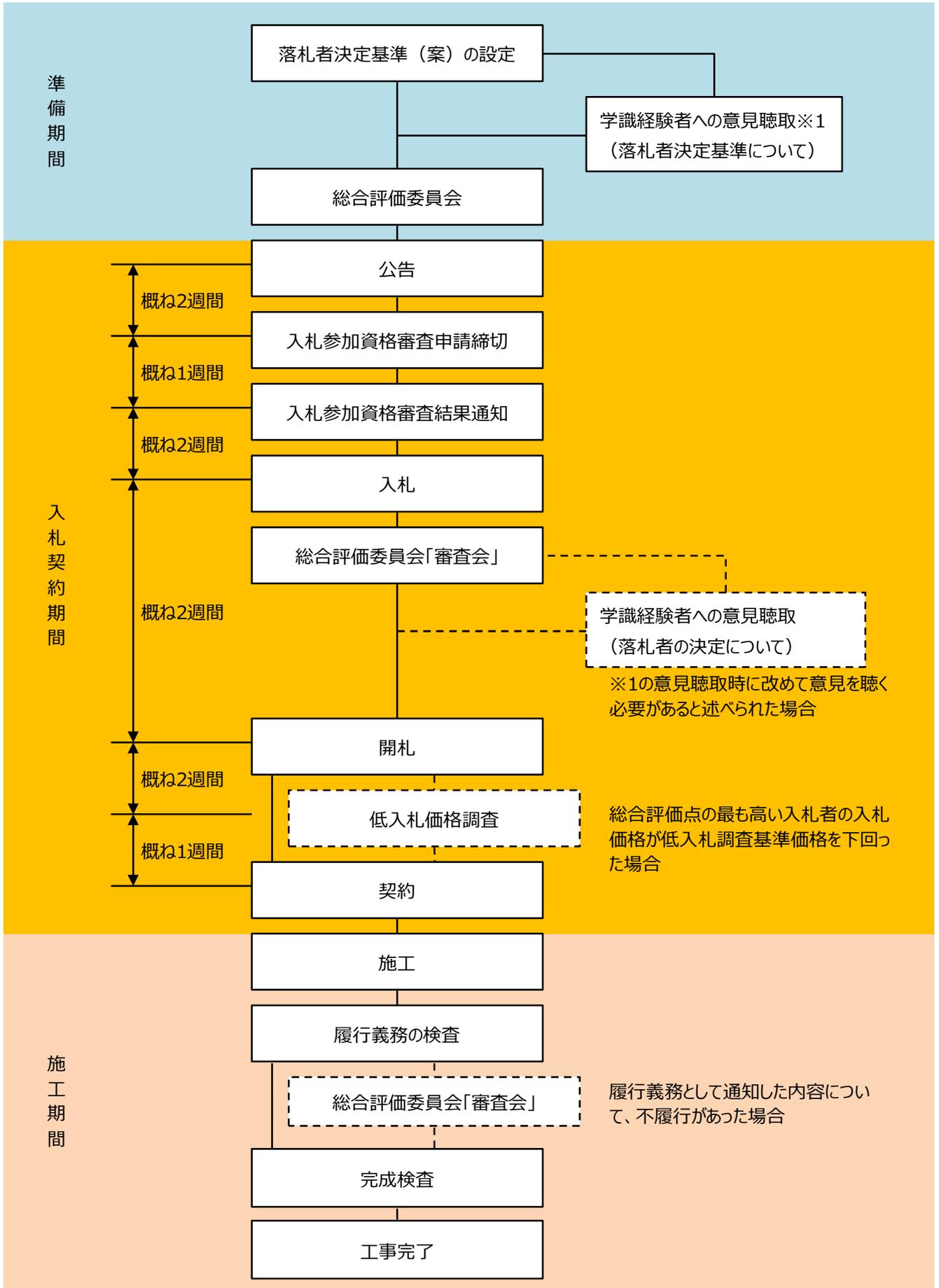
- 注1 対象工事は、過去5年間（入札説明書別紙(3-2)に記載された期間）に元請として完成し、引き渡しを完了した本市（外郭団体を含む）発注工事のうち、本市と随意契約により契約した災害復旧、応急復旧、緊急復旧工事を対象とします。ただし、単価契約工事と請負金額250万円以下の工事を除きます。また、共同企業体としての施工実績は、出資比率20%以上のものを対象とします。（出資比率が分かる資料を添付してください。）
- 2 実績がある場合は、CORINS竣工時カルテの写し（当該工事の工事名、契約金額、工期、工事概要、受注形態）の写しを添付してください。
- 3 共同企業体として入札に参加する場合は、代表者となる企業の実績を記入してください。

3-9 総合評価落札方式による事務の流れ

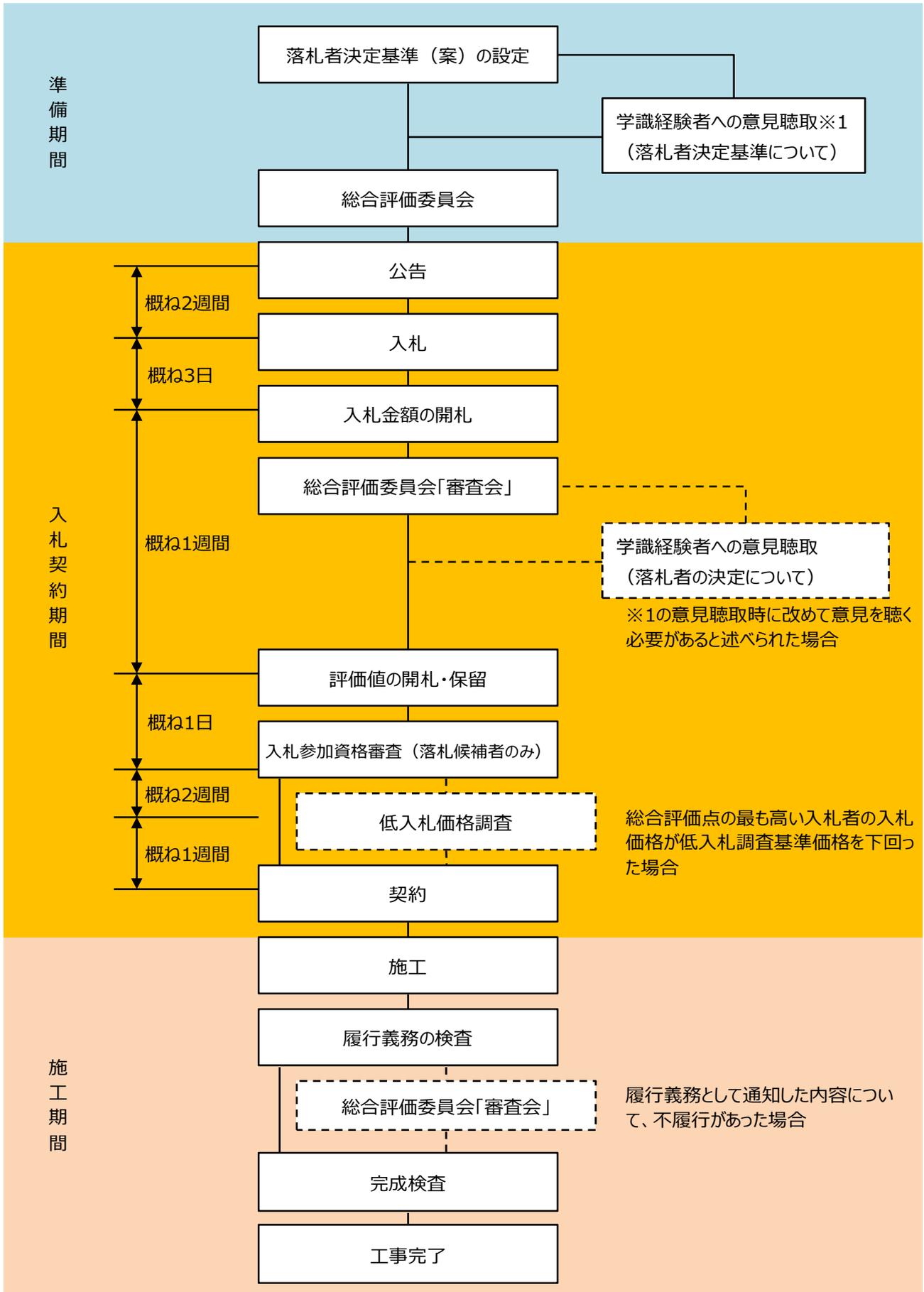
(1) WTO型における事務の流れ



(2) 標準型、標準型（高度技術評価型）における事務の流れ



(3) 簡易型（実績確認型・社会貢献評価型）における事務の流れ



3-10 履行義務と違反に対するペナルティ

(1) 履行義務について

総合評価において、評価の対象となる技術提案等は落札者決定の要素の一つであり、原則として落札者の提案した技術提案には履行義務が発生します。ただし、審査の結果として加点しないと判断した提案については、履行義務は発生しません。

履行義務については、工事契約後「工事打合簿」により落札者に対して通知します。

履行義務を通知した技術提案については、原則として設計変更等の対象としません。

履行義務を通知した項目については、履行状況の検査を行います。

(2) 不履行が生じた場合について

不履行が生じた場合、落札者は工事監督課に書面により不履行となった理由を提出して下さい。

(3) 履行確認の報告

最終契約変更後速やかに、最終の施工体系図、下請との契約書の写し（金額の記載があるもの）、市内企業比率の場合、様式第 24-1 号及び 24-2 号、地元下請率の場合、様式第 25-1 号及び 25-2 号を監督員に提出してください。

(4) 履行義務違反に対するペナルティ

不履行の理由が落札者の責によると認められるときは、下記のペナルティを与えることとなります。

ペナルティ	ペナルティ
指名停止の適用	指名停止の適用（3 ヶ月）
工事成績評価における減点	指名停止措置に伴い、20 点を減点します。
総合評価における減点	履行義務違反後 2 年間、神戸市総合評価落札方式において 2 点を減点します。

なお、履行状況の評価及びペナルティの実施に関しては、神戸市工事請負総合評価委員会において審議することとしております。

履行義務違反の有無については、工事成績評価通知書に記載し落札者に対して通知します。

3-1 1 総合評価委員会と審査会

神戸市工事請負総合評価委員会設置要領に基づき、①神戸市工事請負総合評価委員会（以下、総合評価委員会という。）を設置しています。技術的審査事務の一般的な運営に関することは総合評価委員会で、工事案件毎の技術審査、技術評価点の決定は②総合評価委員会技術審査会（以下、審査会という。）で決定しています。

①総合評価委員会

総合評価委員会は、工事関係部局の課長級職員から選定された委員により構成し、以下の事務を行います。

- 総合評価落札方式の実施方針に関すること
- 総合評価落札方式を適用する工事の決定に関すること
- 評価基準の設定に関すること
- 技術評価点の決定に関すること
- 学識経験を有する者の意見に関すること
- 技術評価点に対する苦情の申し立てに関すること
- 総合評価の履行状況の評価及びペナルティの実施に関すること
- その他必要が生じた事項

②審査会

審査会の審査員は、工事案件毎に、総合評価委員会の委員等から委員長が指名します。また、審査会には、委員長が指名する会長をおき、会長を含む審査員5名（WTO型、標準型及び標準型（高度技術評価型））又は3名（簡易型（実績確認型）及び（社会貢献評価型））で組織し、以下の事務を行います。

- 総合評価落札方式を適用する工事の決定に関すること
- 技術提案等を採点及び審査し、技術評価点を決定すること
- 総合評価の履行状況の評価及びペナルティの実施に関すること
- その他必要が生じた事項

審査会（審査や評価点の決定時）における技術提案等の採点及び審査、技術評価点の決定については、入札参加者の企業名と入札金額を各審査員に対し非開示（隠された状態）にした状態で行います。（※落札者決定まで知り得ることはありません。）

3-12 入札結果の公表

入札結果は、「兵庫県電子入札共同運営システムの神戸市ページ」で公表しています。

HP : <https://www.nyusatsu.e-hyogo.jp/www/kobe/genre/1002020410043/index.html>

3-13 説明の請求

技術資料の評価について不服のある入札者は、入札結果の公表の翌日から起算して5日（神戸市の休日を定める条例（平成3年3月条例第28号）第2条第1項各号に掲げる本市の休日を除く。）以内に、市長に対して、評価についての説明を契約監理課に求めることができます。

技術資料の評価のうち、自らの技術提案の内訳（各提案の点数）については、落札者決定後、入札者から求められた場合に総合評価事務局が回答します。

https://www.city.kobe.lg.jp/a48501/business/todokede/kensetsukyoku/work/sogo_hyouka.html

3-14 Q&A

Q1. 技術提案書の書式の注意欄は削除して構わないか？

A1. 削除しても問題ありません。ただし、注意事項は守ってください。

Q2. 「工事成績評定の平均点」や「過去10年間の技術者の従事実績」において、同一の工事を過去の実績とする場合、評価項目ごとに工事成績評定通知書の写し及びCORINS 竣工時カルテの写しを提出する必要はあるか？

A2. 項目ごとに根拠資料を提出いただく必要はありません。（提出いただく根拠資料は1部）

Q3. 「工事成績評定の平均点」において、CORINSの全ページを提出する必要はあるか？

A3. 実績を証明するページのみ提出いただいても問題ありません。

（例）工事成績評定の平均点の場合

「工事名称」「施工場所」「受注形態」「契約金額」「工期」がわかるページ

Q4. 様式第9号の自己採点表が評価点と異なっていた場合、失格となるのか？

A4. 失格とはなりません。ただし、自己採点表の記載がない場合や記載漏れがある場合は、失格となります。

Q5. 求められている従事実績が、自社の従事実績に該当するか確認したい。

A5. 該当するかの判断は、総合評価委員会（審査会）にて判断するため、原則、事前にお答えすることはできません。

4. 関係法令・規定等

- 地方自治法施行令
- 公共工事の品質確保の促進に関する法律（品確法） [令和元年6月改正]
- 神戸市契約規則 [令和6年4月改正]
- 神戸市工事請負総合評価落札方式実施要領 [令和6年4月改正]
- 神戸市工事請負総合評価委員会設置要領 [令和6年4月改正]
- 低入札価格調査手続要綱 [令和2年4月改正]
- 神戸市指名停止基準要綱 [令和5年3月改正]